

2026年度 岡山県スキー連盟

第2回 10月理事会要項

令和7年10月26日

津山工業高校

開 会 （挨拶；末長会長）

1 報告事項（9月25日以降）

(1) 会議等

S A J 評議員会（10/18：Zoom）

第79回国民スポーツ大会報告（10/10）

(2) 各本部報告（総務本部、競技本部、教育本部）

- ・ 総務本部

- ・ 競技本部

- ・ 教育本部

2 審議事項

(1) 2025年度決算（案）監査報告（10/18）について

(2) 2026年度予算（修正案）について

(3) その他

- ・ 総務本部

- ・ 競技本部

- ・ 教育本部

3 連絡事項

(1) 会議予定について

- ・ 3 本部長会議 11月9日（日）19：00～ Zoom
- ・ SAJ100周年記念式典 10月31日（金）14：00～ 東京ﾌﾟﾘﾝｽﾎﾃﾙ
出席者；牧野理事長、大西元総務本部長
- ・ SAJ西日本ﾌﾞﾛｯｸ協議会競技関係者SAJ情報伝達会 11月2日（日） Zoom
- ・ 指導員総会 11月2日（日）10：00～ 岡山生涯学習センター
- ・ 県ｽﾎﾟｰﾂ協加盟競技団体交流会 11月5日（水）18：00～ リーセントカルチャーホテル
- ・ 秋季評議員会 11月22日（土）10：00～ 瀬戸公民館＋Zoom
- ・ 国ｽﾎﾟｰﾂ選考会3県合同打合せ会 11月24日（月・祝） 14：00～鏡野町ｽﾀﾛｯﾁ館
- ・ 第3回SAO(現地)理事会 1月17日（土） 夕方 大山自治会館

閉 会 （挨拶；春名副会長）

令和 8 年度 定時評議員会次第

公益財団法人全日本スキー連盟

開催日時 令和 7 年 10 月 18 日（土）13 時 00 分開会

12:50（会議開始 10 分前） までにご入室（ZOOM オンライン）をお願いいたします。

開催場所 日本青年館ホテル（8 階）Room Yellow（ルームイエロー）からの
ハイブリッド型オンライン（Zoom）にて開催

<https://us02web.zoom.us/j/85058991482?pwd=Hj6xvcvDr66.jxj58HwnEdxwzC36ESv.1>

ミーティング ID: 850 5899 1482

パスコード: 804793

開 会

あいさつ

議長選出

議事録署名人選出

議 題

I 報告事項

1. 一般報告

2. 各本部報告 （1）総務本部、（2）競技本部、（3）教育本部

II 議案 審議事項

第 1 号議案 令和 7 年度事業報告及び決算報告書（案）について

第 2 号議案 公益財団法人全日本スキー連盟の名称変更について

第 3 号議案 定款変更について

第 4 号議案 定款変更に伴う関係規程の一部改正について

第 5 号議案 名誉役員の認定について

III その他

1. 名誉評議員の認定について

2. 質問・提案等について

ブロックからの質問・要望事項

あいさつ

閉 会

一 般 報 告

公益財団法人 全日本スキー連盟

専務理事 宮 沢 賢 一

令和7年度、本連盟は、創立100周年を迎えました。この100年は、世の中にとって『激動の時代』でした。第二次世界大戦の開戦、終戦、終戦からの復興、高度経済成長、バブル景気とその崩壊、予期出来ない幾つもの大規模自然災害、新型コロナウイルスの蔓延、地球温暖化。ともすれば、スノースポーツは、忘れ去られても仕方ない社会環境の中、こうして100周年を迎えられたことは、間違いなく、先人の方々の情熱の賜物に他ならないと思います。

この先人の方々の偉業に敬意を表し、次の100年の方向性を皆様と共有すべく、創立100周年記念式典を開催いたします。試行錯誤し準備を行って参りました。行き届かないこともあると存じますが、多くの方々とこの記念すべき節目をお祝いたいと考えております。

競技本部に関する部分では、2024/2025 シーズン、世界選手権大会及びワールドカップにおいて日本人選手が、大活躍いたしました。世界選手権では、合計20個の過去最多のメダルを獲得し、ワールドカップでは、優勝回数が24回、表彰台回数が79回におよび、その結果、種目別優勝4名、総合優勝2名の成績を収めることができました。この成果は、来年のオリンピック冬季競技大会に向けた選手強化が実を結んで来ていることを象徴しており、令和7年度は、本連盟にとって非常に充実した年でありました。

教育本部に関する部分では、数多くの事業を実施し、スノースポーツの普及と振興に務めました。また、これまで事業の枠にとらわれず、本連盟の指導メソッド、デモンストレーター、検定制度を有効コンテンツとして打ち出し、アジアのスキーマ・スノーボーダーとの国際交流を実施し、本連盟の有効コンテンツをアピールすることができたと同時にスノースポーツを目的としたインバウンド客の日本への誘客の布石を打ち始めました。

財政面では、物価上昇や記録的な円安といった外的要因に悩まされ、6,400万円余の赤字予算でスタートを切らざるを得ませんでした。しかしながら、各チーム、各委員会の皆様のお力添えの結果、赤字を圧縮することができ、結果として、約6,600万円余の黒字で決算を迎えることになりました。しかし、この状況は、決して楽観視できるものではないため、今後、自己財源の確保に努めていかなければならないと考えております。

事業に関しては、中央競技団体向け「ガバナンスコード」の遵守を念頭に置いた執行を心がけて行ってきました。各本部においては、事業の必要性を協議し、全体の理事会において活発な意見交換を行い、各事業内容を共有し進めてまいりました。

最後に、令和7年度も、各加盟団体、自治体、スポンサー企業、公式用品取り扱い企業、スキー場など、すべての関係各位のご支援に支えられながら事業運営を執り行えたことに感謝を申し上げますとともに、皆様からのさらなるご支援・ご協力をお願い申し上げ、一般報告とさせていただきます。

以上

令和7年度・総務本部報告

本連盟全体の事業運営状況を含め、以下に令和7年度の総務本部報告を申し上げます。

令和7年度は、昨年度に引き続き、国際情勢の不安定さ、エネルギーコストや人件費の高騰、円安といった厳しい経済環境下でのスタートとなりました。しかしながら、各本部における経費節減努力、助成金交渉の強化、収益機会の拡大により、当初見込まれていた赤字幅をさらに縮小し、最終的には黒字転化することができました。前年度との通算でも黒字を確保し、2026年のミラノ・コルティナオリンピックや2027年インタースキーへの備えとして、安定的に資金を積み立てる体制が整いつつあります。

また、組織運営においても、理事会・評議員会の機能強化をはじめとするガバナンス向上に努め、オンライン活用による会議の効率化、会計処理の透明化、規程等の見直しといった改革を段階的に進めてまいりました。

会員登録システム「シクミネット」は運用開始から6年を迎え、アンケート調査等を通じて利便性向上に向けた継続的改善を行っております。現在、会員数の減少に対する対策として、新たな会員登録制度の導入（ファン層拡大型会員制度など）も検討しており、各加盟団体や競技本部との連携のもと、制度設計に向けた実務作業を開始しています。

また、財務処理・出欠管理・資料共有など、各種業務におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）推進を強化し、業務効率化と組織的なガバナンス体制の強化を両立させる取り組みを継続しています。

本年度もマーケティング・広報委員会を中心に「SNOW AWARD 2025」を開催し、ワールドカップをはじめとする国際大会や国内主要大会において優秀な成績を収めた選手の表彰を実施しました。これにより、選手のモチベーション向上のみならず、スポンサー・支援企業各位への感謝を示す重要な機会となりました。

今後はこの表彰制度を軸に、100周年記念事業とも連動させた広報・ブランディング戦略を強化し、スノースポーツの価値をより多くの世代へ伝える活動に発展させてまいります。

2025年10月31日に開催予定の「全日本スキー連盟100周年記念式典並びに祝賀会」や関連事業の準備が本格化しており、総務本部では事務局と連携しながら、式典の会場手配、運営体制整備、歴史資料の編纂などを進めています。これは、本連盟の歴史を振り返り、次の100年に向けたビジョンを社会へ発信する絶好の機会であり、国内外の関係者と協働して意義ある催しとすべく取り組んでおります。

スポーツ庁、内閣府、日本スポーツ協会（JSPO）、JOCといった関係機関への対応についても、各本部が連携し、助成金関連申請、報告業務、ガバナンスコード遵守対応などを着実に遂行してまいりました。

また、スポーツの社会的価値が問われる現代において、スノースポーツを通じた環境配慮、地域貢献、人材育成にも本連盟としての責務を果たすべく、各本部とも連携しながら中長期的視点での取組を進めております。

令和7年度も、全国の加盟団体をはじめ、オフィシャルスポンサー各社、公式用品企業、協賛企業、自治体、ボランティアスタッフの皆さまの多大なるご協力とご支援を賜り、全日本スキー連盟は安定した組織運営を維持することができました。この場を借りて心より御礼申し上げますとともに、引き続きのご指導・ご支援をお願い申し上げます。

公益財団法人 全日本スキー連盟 総務本部長 小田島 賢

令和 7 年度 競技本部報告

競技本部長 河野 孝典

令和 7 年度（2024/2025 シーズン）は、2026 年にイタリアで開催されるミラノ・コルテイナ冬季オリンピック（MIC02026）に向けた最終準備シーズンとして、極めて重要な位置づけにありました。競技本部は、このマイルストーンとなる年に、ナショナルチームが世界トップレベルで戦うための土台を固めるべく、組織体制と強化プログラムの更なる洗練に注力してまいりました。シーズンを通じて、各ナショナルチームの選手たちが国内外の主要大会で躍動した結果、私たちは SAJ 史上、そして日本ウィンタースポーツ界の歴史に新たな 1 ページを刻むこととなりました。

この歴史的快挙は、世界選手権の舞台で達成されました。オーストリア・ザールbach で開催されたアルペンスキー世界選手権、ノルウェー・トロンハイムのノルディックスキー世界選手権、そしてスイス・エンガディンで開催されたフリースタイルスキー・スノーボード世界選手権において、日本チームは合計 20 個という前例のない数のメダルを獲得しました。この成果は、2017 年に SAJ が記録した過去最多のメダル数 10 個を大幅に上回るものであり、日本が世界のウィンタースポーツ界において、強豪国のひとつになりうることを示しています。この偉業は、選手個々の弛まぬ努力と、それを支える強化スタッフの戦略的取り組みが結実した、まさに「マイルストーン」と呼ぶにふさわしいものであると考えております。

令和 7 年度の競技活動は、世界選手権という最高峰の舞台で、その真価が試されました。各チームの選手たちは、この大一番で最高のパフォーマンスを発揮し、合計 20 個のメダルという驚異的な結果を残しました。この内訳は、ノルディックで 3 個（ジャンプ 1 個、ノルディック複合 2 個）、フリースタイルで 4 個（モーグル 3 個、スキークロス 1 個）、スノーボードで 13 個（SB ハーフパイプ 4 個、SB アルペン 2 個、SB スロープスタイル・ビッグエア 7 個）に上ります。これらの成果は、SAJ の選手層の厚さと、多岐にわたる種目における高い競技力を証明するものです。

さらに特筆すべきは、獲得したメダルのうち 17 個がオリンピック正式種目であったことです。世界選手権での成果は、次なる大目標である MIC02026 での活躍を占う上で、極めて重要な先行指標となります。特に、オリンピック正式種目での好成績は、本番でのメダル獲得の可能性を現実的なものとして考えるに値するものと言えると思います。

世界選手権での歴史的な成功は、MIC02026 での日本チームの活躍を占う上で、極めて重要な意味を持ちます。特に、オリンピック正式種目でのメダル獲得は、本番でのメダル獲

得の可能性を強く裏付けるものです。この成功は、選手個々の技術や精神力といった要因に加え、それを最大限に引き出した各ナショナルチームの強化スタッフ体制が機能した結果であると評価しています。

令和 6 年度の報告書でも言及したように、競技本部は組織体制の強化に継続的に取り組んでまいりました。今回の記録的な成功は、これらの取り組みが単なる計画に留まらず、具体的な成果として結実したことの強力な証明であり、過去の様々な判断が正しかったことを明確に示しています。これは、将来に向けたさらなる強化の説得力を高める上で、極めて重要な要素となります。

一方で、令和 6 年度報告書でも指摘したように、海外諸国におけるインフレと急激な円安は、遠征費用や活動経費の増大を招き、チームマネジメントを複雑化させるという財政面での課題を今シーズンも引き起こしました。しかし、競技本部は効率的な遠征計画の策定、スポンサーシップの強化、そして公的支援の獲得に向けた積極的な働きかけを通じて、この課題に果敢に対応し、記録的な好成績に結びつけることができました。

世界選手権での歴史的成功は、選手やチームの知名度と評価を高める一方で、財政的・運営的な新たな課題も生み出します。例えば、スポンサーからの要求増、メディア対応の増加、そして次のオリンピックシーズンに向けてさらに大規模な強化計画が必要になることなどが挙げられます。成功を収めたシーズンに、既存の課題（円安、インフレ）にどう対処し、同時に新たな課題に対応する準備を進めたかを報告することで、SAJ のマネジメント能力の高さと、成功を偶然ではなく戦略的なものとして捉えている姿勢をアピールできます。今後も、これらの課題に真摯に向き合い、組織全体の持続可能な成長を目指してまいります。

令和 8 年度は、2026 年ミラノ・コルティナ冬季オリンピックに向けて、最終的な強化体制を構築する極めて重要なシーズンとなります。世界選手権での成功を土台とし、さらに強固な強化プログラムを構築し、オリンピックでのメダル獲得を確実なものにするための準備を加速させます。

世界選手権での成功をオリンピックへ繋げるためには、いくつかの課題を克服する必要があります。世界選手権とオリンピックでは、大会の規模、プレッシャー、環境が大きく異なります。選手が本番で最高のパフォーマンスを発揮できるよう、これらの違いを認識し、その移行をスムーズに行うための戦略を練ることが不可欠です。

また、令和 6 年度報告書でも指摘された、大会運営の改善やインテグリティ教育、アンチ・ドーピング教育の徹底など、引き続き取り組むべき課題も残されています。競技本部は、チーム運営の効率化を常に追求し、フェアな競技環境を確保するための教育を徹底してまいります。

令和 7 年度の歴史的な成功は、選手、コーチ、スタッフの日々の献身的な努力はもとより、SAJ を支えてくださるすべてのステークホルダーの皆様のご理解とご支援なくしては、決して達成されませんでした。

この場をお借りし、日々の強化活動を支え、怪我のケアに尽力してくれた情報医科学部の皆様、指導に情熱を注いでくださったコーチ陣、大会運営を円滑に進めてくれた技術運営部の皆様、そして SAJ の活動を信頼し、多大なご支援を賜ったスポンサーの皆様、メディアの皆様に心より感謝申し上げます。

そして何よりも、どんな時も熱い声援を送り続けてくださったファンの皆様の存在が、選手たちの大きな力となりました。

今後も、SAJ は世界で活躍し、多くの人々に感動と勇気を与える選手を育成するため、一層の努力を続けてまいります。関係各位の変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和 7 年度 教育本部報告

教育本部長 武井 香樹

この一年間、多大なるご支援とご協力を賜り、令和 7 年度の事業を無事に終えることができましたこと、皆様お一人おひとりのご尽力に、心より厚く御礼申し上げます。

令和 7 年度のシーズンは、多くの地域で恵まれた降雪があり、各行事を無事にスタートさせることができました。

雪上事業では、11 月 26 日からのスキーデモンストレーター合宿を皮切りに、11 月 28 日から 12 月 1 日までスキー・スノーボード中央研修会、スキーパトロール中央研修会を札幌国際スキー場で開催いたしました。スキー場の皆様のご協力のもと、充実した実技研修を行うことができ、心より感謝申し上げます。また、本部宿舎である定山溪万世閣ホテルミリオーネでは、集合形式での理論研修や会議を実施し、各出席者が交流を深め、良いシーズンスタートとなりました。

その後、全国各ブロックで開催されたスキー・スノーボード・スキーパトロール技術員研修会、公認スキー学校主任教師研修会につきましても、各ブロック、加盟団体の皆様のご協力により、滞りなく実施することができました。

刊行物では、SAJ 創立 100 周年を記念し、「日本スキー教程」「日本スキー教程安全編」「日本スノーボード教程」の 3 教程が全面改訂され、昨年 10 月上旬に発売されました。

発刊に携わってくださったすべての皆様に、改めて御礼申し上げます。

デモンストレーター派遣事業では、各スキー大学やトータルスノーボーディングフェスティバルへデモンストレーターを派遣いたしました。今後も、デモンストレーターの魅力を最大限に引き出し、より多くのお客様にその感動を体感していただけるよう、参加機会の創出と拡大に尽力してまいります。

検定関係では、各種指導員・検定員検定会が予定通り実施されました。関係加盟団体および開催地の皆様のご協力に、厚く感謝申し上げます。

大会関係では、第 5 回全日本マスターズスキー技術選手権大会（長野県白馬岩岳スノーフィールド）、第 22 回全日本スノーボード技術選手権大会（群馬県鹿沢スノーエリア）、第 62 回全日本スキー技術選手権大会（北海道ルスツリゾートスキー場）、そして、第 9 回全日本ジュニアスキー技術選手権大会（長野県菅平高原スノーリゾート）が、それぞれ盛大に開催されました。特に、初の試みとして本州で開催された全日本ジュニアでは、子供たちの高い次元での滑りに、大会役員一同、感動いたしました。未来を担う子供たちのスキー技術の成長が、今から大変楽しみです。

また、「SAJ ウィンターフェス 2025」は、Japan Sport Olympic Square（東京都新宿区）で開催し、公認スキー学校の代表者会議や懇親会を通じて、活発な情報共有と交流が行われ

ました。

国際交流派遣事業では、中国や韓国への役員・デモンストレーター派遣を通じて、国際的な交流を深めることができました。特に、韓国で開催された国際ジュニアスキー技術選手権大会では、派遣した全日本ジュニア技術選の選手たちが、多くの入賞を勝ち取ってくれたことをご報告いたします。

また、今後の展望として、スノースポーツの持続的な発展を実現するため、私たちは人口拡大を最重要課題と位置付けており、若年層（ジュニア）および海外からの愛好者を積極的に取り込むことを目指しています。具体的には、国際資格の設立や検定制度の見直し、より多くの人々が安心してスノースポーツを体験できる環境を整備してまいります。これにより、次世代の育成と国際的な交流を促進し、スノースポーツ文化のさらなる普及・振興に貢献してまいります。

令和7年度の教育本部事業の成功は、各加盟団体、スキー場や宿泊施設の皆様、そして運営にご協力くださったすべての皆様のご理解とご協力なくしては、成し得ませんでした。

この場を借りて心より感謝申し上げます。

引き続きご支援ご協力賜りますようお願い申し上げ、教育本部報告といたします。

第 2 号議案

公益財団法人全日本スキー連盟の名称変更について

変更を提案する理由

1998 年に開催された長野オリンピックでスノーボード競技が正式競技になって以降、スノーボードは全世界においてスノースポーツとして十分に認知されました。スノーボード競技の昨今の日本人選手の活躍は目覚ましく、選手の知名度も非常に高く、メディアが積極的に取り上げるテーマにもなりました。

このことから、スノーボードをスキー競技の一種目として扱うのではなく、本団体名にスノーボードを明記することで、外部へのアピールにつながると考え本連盟の名称変更を提案いたします。

提案内容

日本語表記 : 公益財団法人全日本スキー・スノーボード連盟

英語表記 : SKI AND SNOWBOARD ASSOCIATION OF JAPAN

英語略称 : SAJ

参考

上部団体である国際スキー連盟は、2022 年に名称を INTERNATIONAL SKI AND SNOWBOARD FEDERATION に変更し、略称は FIS のままとしています。

令和8年度 理事会書面審議（令和7年9月26日）

令和8年度 定時評議員会（令和7年10月18日改正予定）

新旧対照表

現 行	改 正 案	備 考
001 公益財団法人 全日本スキー連盟 定款	001 公益財団法人 全日本スキー・ <u>スノーボード連盟</u> 定款	令和8年8月1日から（令和9年度から）名称変更する。附則にて説明。
第1章 総 則	第1章 総 則	
(名 称) 第1条 この法人は、公益財団法人全日本スキー連盟と称し、英文標記は SKI ASSOCIATION OF JAPAN(略称SAJ)とする。	(名 称) 第1条 この法人は、公益財団法人全日本スキー・ <u>スノーボード連盟</u> と称し、英文標記は SKI <u>AND SNOWBOARD</u> ASSOCIATION OF JAPAN(略称SAJ)とする。	英語表記を変更
(事務所) 第2条 この法人は、主たる事務所を東京都新宿区に置く。	(事務所) 第2条 この法人は、主たる事務所を東京都新宿区に置く。	
第2章 目的及び事業	第2章 目的及び事業	
(目的) 第3条 この法人は、わが国におけるスキー界及びスノーボード界を統轄し、代表する団体として、スキー及びスノーボード（以下「スキー等」という。）の普及及び振興を図り、もって国民の心身の健全な発達に寄与することを目的とする。	(目的) 第3条 この法人は、わが国におけるスキー界及びスノーボード界を統轄し、代表する団体として、スキー及びスノーボード（以下「スキー等」という。）の普及及び振興を図り、もって国民の心身の健全な発達に寄与することを目的とする。	
(事業) 第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。 (1) スキー等に関する調査・研究 (2) スキー等に関する検定会・講習会等の開催 (3) スキー等に関する検定会・講習会等をこの法人に所属する加盟団体、所属団体、スキー学校等に委託して開催するもの (4) スキー等に関する指導者及び公認資格者の養成及び認定 (5) スキー等に関する全日本選手権大会の開催及びその他の競技会の開催 (6) スキー等に関する競技者の育成・強化 (7) スキー等に関する国際競技大会等及び世界指導者会議に対する代表者の選定並びに派遣 (8) スキー等に関する安全対策及び傷害防止対策の樹立並びにスキーヤー及びスノーボーダーの安全を図ること (9) スキー等の競技施設及び用具の認定 (10) スキー等に関する競技規則及び資格規程の制定 (11) スキー等に関する年鑑その他の刊行物の発行 (12) 公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本スポーツ仲裁機構及び公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構に対し、スキー界及びスノーボード界を代表して加盟すること (13) 国際スキー・スノーボード連盟(略称 FIS)、アジアスキー連盟(略称 ASF)及び国際スキー教育連盟(略称 ISI)に対して、日本のスキー界及びスノーボード界を代表し	(事業) 第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。 (1) スキー等に関する調査・研究 (2) スキー等に関する検定会・講習会等の開催 (3) スキー等に関する検定会・講習会等をこの法人に所属する加盟団体、所属団体、スキー学校等に委託して開催するもの (4) スキー等に関する指導者及び公認資格者の養成及び認定 (5) スキー等に関する全日本選手権大会の開催及びその他の競技会の開催 (6) スキー等に関する競技者の育成・強化 (7) スキー等に関する国際競技大会等及び世界指導者会議に対する代表者の選定並びに派遣 (8) スキー等に関する安全対策及び傷害防止対策の樹立並びにスキーヤー及びスノーボーダーの安全を図ること (9) スキー等の競技施設及び用具の認定 (10) スキー等に関する競技規則及び資格規程の制定 (11) スキー等に関する年鑑その他の刊行物の発行 (12) 公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本スポーツ仲裁機構及び公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構に対し、スキー界及びスノーボード界を代表して加盟すること (13) 国際スキー・スノーボード連盟(略称 FIS)、アジアスキー連盟(略称 ASF)及び国際スキー教育連盟(略称 ISI)に対して、日本のスキー界及びスノーボード界を代表し	

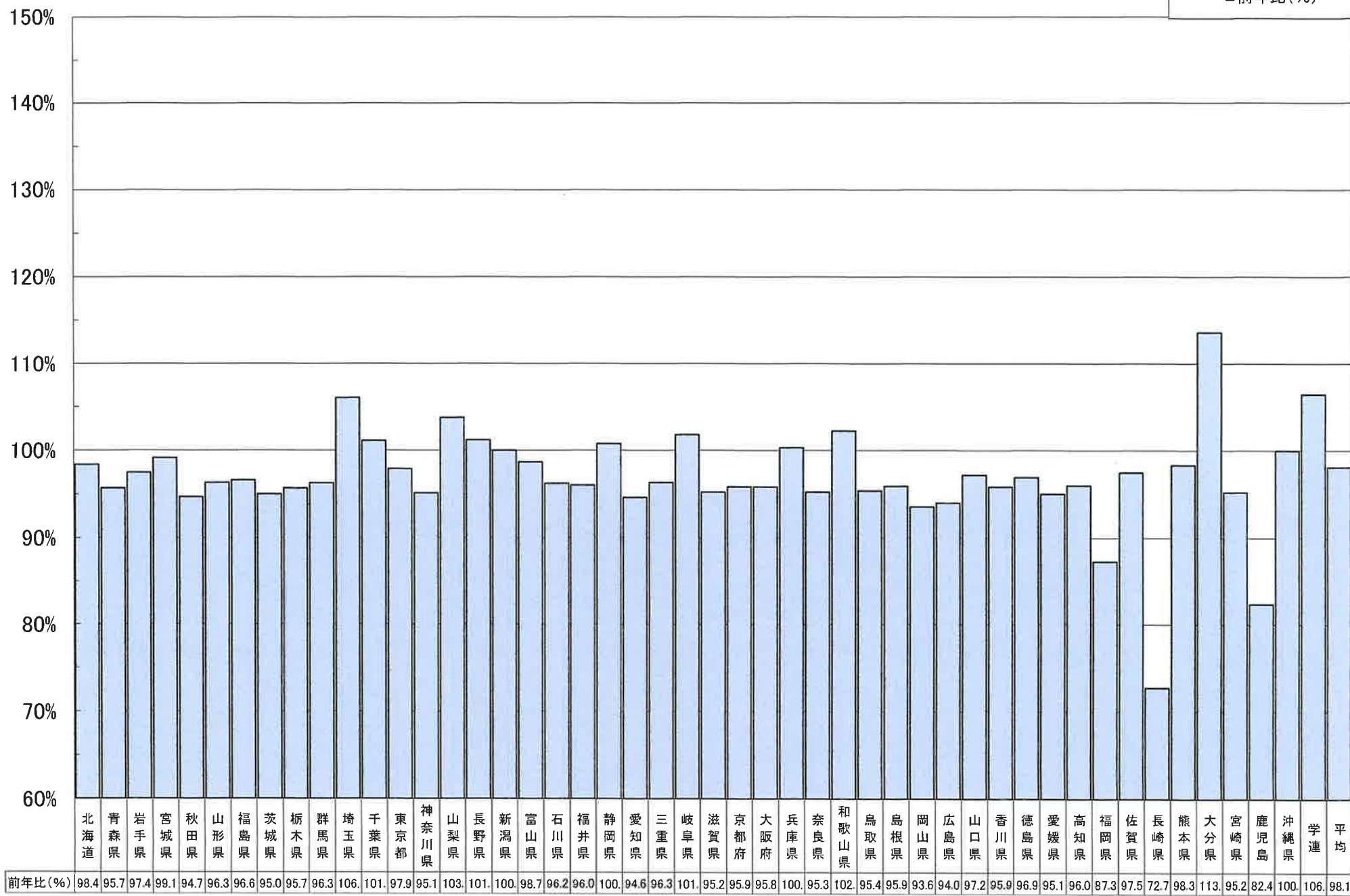
令和7年度 会員登録加入状況表

加盟団体名 (各スキー連盟)	一般 会員	小学生	中学生	高校生	大学生	一時 会員	一時 中 学以下	一時 高校	I級 暫定	I級中学 以下	I級 高校	合計	R7年度 有 料会員計	R6年度 有料一般 会員	R6年度有 料 高校生	R6年度 有料 会員 計	有料分 増減	前年比
北海道	8,475	256	546	324	177	8	24	1	352	339	44	10,546	9,381	9,153	384	9,537	▲ 156	98.4%
北海道ブロック計	8,475	256	546	324	177	8	24	1	352	339	44	10,546	9,381	9,153	384	9,537	▲ 156	98.4%
青森県	1,347	22	74	36	18	0	0	0	16	16	3	1,532	1,420	1,444	40	1,484	▲ 64	95.7%
岩手県	1,422	41	80	56	19	3	0	0	24	9	2	1,656	1,526	1,512	54	1,566	▲ 40	97.4%
宮城県	878	31	52	39	32	12	0	0	61	9	2	1,116	1,024	980	53	1,033	▲ 9	99.1%
秋田県	1,516	45	76	56	18	0	0	0	10	5	0	1,726	1,600	1,623	67	1,690	▲ 90	94.7%
山形県	1,496	30	66	64	8	14	0	1	83	13	7	1,782	1,673	1,664	73	1,737	▲ 64	96.3%
福島県	1,400	43	78	40	17	56	3	3	35	8	2	1,685	1,553	1,559	49	1,608	▲ 55	96.6%
東北ブロック計	8,059	212	426	291	112	85	3	4	229	60	16	9,497	8,796	8,782	336	9,118	▲ 322	96.5%
茨城県	1,019	15	21	17	8	0	0	0	0	0	0	1,080	1,044	1,081	18	1,099	▲ 55	95.0%
栃木県	1,167	26	22	36	14	31	0	1	14	1	0	1,312	1,263	1,286	34	1,320	▲ 57	95.7%
群馬県	1,601	90	75	46	12	40	0	0	1	0	0	1,865	1,700	1,713	53	1,766	▲ 66	96.3%
埼玉県	2,428	26	40	81	39	0	0	0	0	0	0	2,614	2,548	2,318	85	2,403	▲ 145	106.0%
北関東ブロック計	6,215	157	158	180	73	71	0	1	15	1	0	6,871	6,555	6,398	190	6,588	▲ 33	99.5%
千葉県	1,266	12	41	31	74	0	0	0	0	0	0	1,424	1,371	1,330	26	1,356	15	101.1%
東京都	7,228	135	355	389	203	0	0	0	42	7	3	8,362	7,865	7,641	393	8,034	▲ 169	97.9%
神奈川県	3,053	62	60	145	81	0	0	0	0	0	0	3,401	3,279	3,285	162	3,447	▲ 168	95.1%
南関東ブロック計	11,547	209	456	565	358	0	0	0	42	7	3	13,187	12,515	12,256	581	12,837	▲ 322	97.5%
山梨県	624	47	34	23	17	74	11	2	26	3	3	864	769	721	20	741	28	103.8%
長野県	3,072	119	258	157	32	426	47	18	434	85	34	4,682	4,173	3,943	181	4,124	49	101.2%
新潟県	2,322	86	177	110	23	186	10	4	317	85	17	3,337	2,979	2,837	142	2,979	0	100.0%
甲信越ブロック計	6,018	252	469	290	72	686	68	24	777	173	54	8,883	7,921	7,501	343	7,844	77	101.0%
富山県	822	29	69	37	9	0	0	0	25	0	2	993	895	862	45	907	▲ 12	98.7%
石川県	664	21	34	19	9	0	0	0	23	1	1	772	716	721	23	744	▲ 28	96.2%
福井県	384	7	14	16	1	3	1	0	6	1	1	434	411	406	22	428	▲ 17	96.0%
静岡県	610	13	26	8	9	7	0	0	14	3	0	690	648	634	9	643	5	100.8%
愛知県	1,832	50	66	88	33	0	0	0	0	0	0	2,069	1,953	1,951	113	2,064	▲ 111	94.6%
三重県	456	9	10	6	10	0	0	0	0	0	0	491	472	479	11	490	▲ 18	96.3%
岐阜県	1,005	44	50	29	7	147	4	2	102	12	4	1,406	1,296	1,239	34	1,273	23	101.8%
東海北陸ブロック計	5,773	173	269	203	78	157	5	2	170	17	8	6,855	6,391	6,292	257	6,549	▲ 158	97.6%
滋賀県	1,008	43	54	33	19	0	0	0	0	0	0	1,157	1,060	1,080	33	1,113	▲ 53	95.2%
京都府	541	9	66	121	125	0	0	0	0	2	0	864	787	705	116	821	▲ 34	95.9%
大阪府	958	12	60	52	51	0	0	0	0	0	0	1,133	1,061	1,043	64	1,107	▲ 46	95.8%
兵庫県	1,184	29	28	30	14	0	0	0	40	6	6	1,337	1,274	1,238	32	1,270	4	100.3%
奈良県	355	6	3	18	9	0	0	0	0	0	0	391	382	385	16	401	▲ 19	95.3%
和歌山県	134	3	2	2	1	0	0	0	0	0	0	142	137	133	1	134	3	102.2%
近畿ブロック計	4,180	102	213	256	219	0	0	0	40	8	6	5,024	4,701	4,584	262	4,846	▲ 145	97.0%
鳥取県	312	8	18	15	4	11	0	0	10	4	0	382	352	351	18	369	▲ 17	95.4%
島根県	497	2	5	18	3	0	0	0	0	0	0	525	518	512	28	540	▲ 22	95.9%
岡山県	647	11	9	6	6	10	2	1	0	0	0	692	670	710	6	716	▲ 46	93.6%
広島県	745	15	16	40	5	0	0	0	25	0	2	848	817	822	47	869	▲ 52	94.0%
山口県	301	7	6	5	1	5	1	0	1	2	0	329	313	318	4	322	▲ 9	97.2%
香川県	191	3	5	6	11	0	0	0	0	0	0	216	208	210	7	217	▲ 9	95.9%
徳島県	178	12	7	5	6	0	0	0	1	0	0	209	190	191	5	196	▲ 6	96.9%
愛媛県	431	24	18	13	13	0	0	0	5	0	0	504	462	469	17	486	▲ 24	95.1%
高知県	227	4	7	9	5	0	0	0	0	0	0	252	241	241	10	251	▲ 10	96.0%
福岡県	240	3	1	5	2	0	0	0	0	0	0	251	247	277	6	283	▲ 36	87.3%
佐賀県	82	2	3	6	28	0	0	0	0	0	0	121	116	114	5	119	▲ 3	97.5%
長崎県	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	8	11	0	11	▲ 3	72.7%
熊本県	114	8	6	2	2	0	0	0	0	0	0	132	118	118	2	120	▲ 2	98.3%
大分県	123	2	3	2	3	17	0	0	5	0	0	155	150	128	4	132	18	113.6%
宮崎県	32	3	9	5	3	0	0	0	0	0	0	52	40	36	6	42	▲ 2	95.2%
鹿児島県	11	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	14	14	13	4	17	▲ 3	82.4%
沖縄県	6	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	10	6	6	0	6	0	100.0%
西日本ブロック計	4,145	106	115	139	93	43	3	1	47	6	2	4,700	4,470	4,527	169	4,696	▲ 226	95.2%
学 連	79	0	0	0	1,288	0	0	0	14	0	0	1,381	1,381	1,297	0	1,297	84	106.5%
学連ブロック計	79	0	0	0	1,288	0	0	0	14	0	0	1,381	1,381	1,297	0	1,297	84	106.5%
総合計	54,491	1,467	2,652	2,248	2,470	1,050	103	33	1,686	611	133	66,944	62,111	60,790	2,522	63,312	▲ 1,201	98.1%

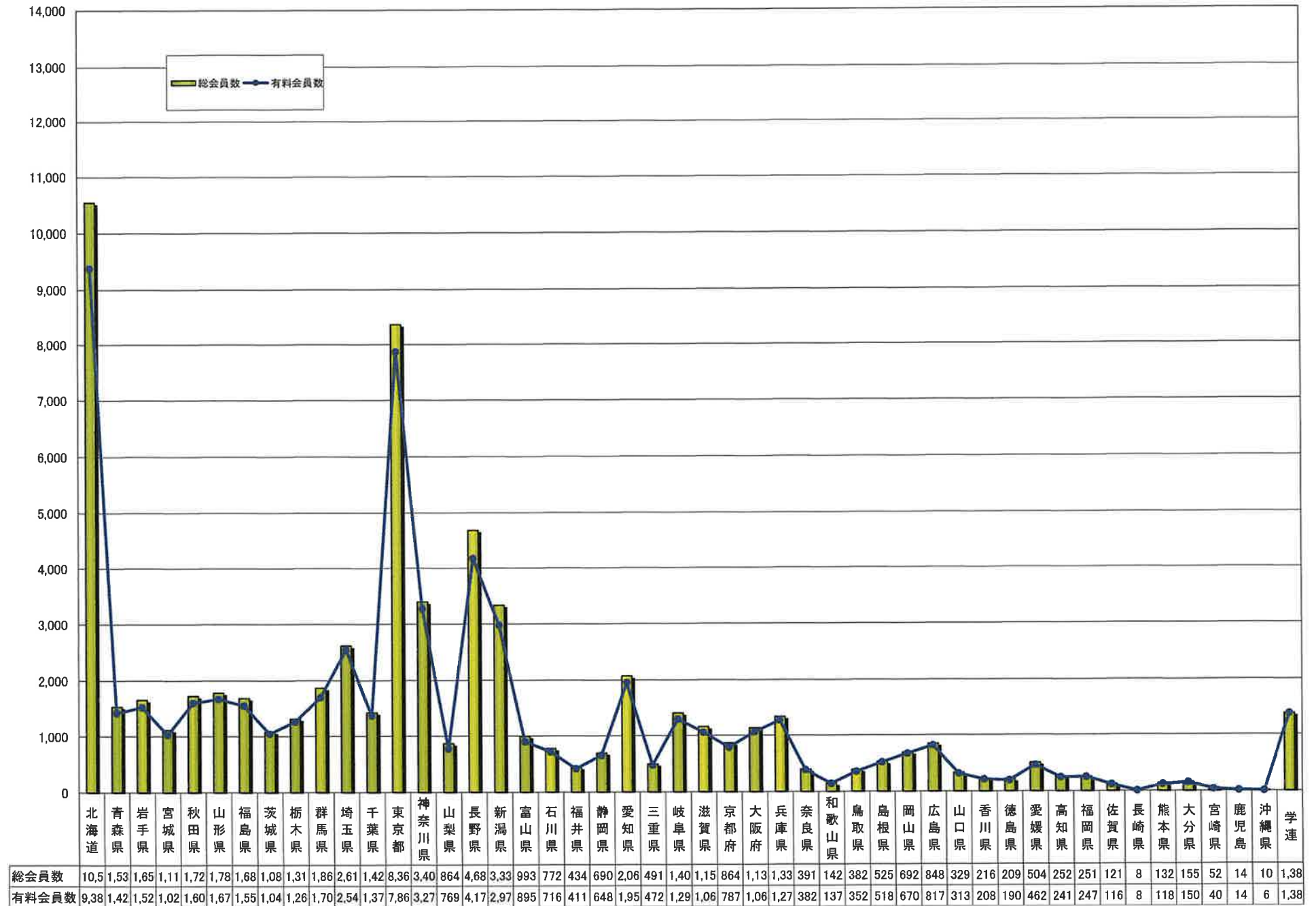
加盟団体別会員登録前年比

令和7年度 会員登録数前年比(%)

□前年比(%)



有料会員数グラフ



謹啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

本県スポーツの振興につきましては、平素から格別のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、滋賀県で開催されました第 79 回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ 2025」の全日程が、10 月 8 日に終了いたしました。

本県の成績につきましては、天皇杯得点 1040.5 点を獲得し、天皇杯順位は 20 位、皇后杯得点 635.0 点を獲得し、皇后杯順位は 17 位となりましたことを取り急ぎご報告申し上げます。

目標としておりました「天皇杯順位 10 位」には届きませんでしたでしたが、本県が岡山国体以降一貫して好成績を維持しておりますのは、皆様方の応援をいただきながら、県代表選手、監督、スタッフがチーム一丸となり、力を結集して大会に臨んできた賜物であり、心から感謝申し上げます。

来年に青森県で開催される、第 80 回国民スポーツ大会においては、目標達成を果たすべく、本県の選手たちが一層の活躍を遂げられるよう、今後のさらなる取り組みをお願い申し上げます。

まずは書中をもってご報告とお礼を申し上げます。

謹白

令和 7 年 10 月 10 日

国スポ正式競技団体代表者各位

公益財団法人岡山県スポーツ協会

会 長

越 糸 孝 道



専務理事

石 川 孝 典



第79回国民スポーツ大会 総合成績

< 男女総合成績（天皇杯）>

総合成績			本大会		冬季	
順位	都道府県	得点	順位	小計	順位	小計
1位	滋賀	2488.00	1位	2325.00	7位	163.0
2位	東京	2354.33	2位	2179.33	5位	175.0
3位	京都	1730.50	3位	1634.50	17位	96.0
4位	大阪	1658.00	4位	1546.00	13位	112.0
5位	愛知	1598.83	5位	1460.83	9位	138.0
6位	神奈川	1505.50	7位	1381.50	10位	124.0
7位	埼玉	1451.00	9位	1329.00	11位	122.0
8位	千葉	1450.50	6位	1399.50	26位	51.0
9位	福岡	1442.50	8位	1342.50	16位	100.0
10位	兵庫	1338.00	13位	1144.00	4位	194.0
11位	北海道	1334.00	21位	930.00	1位	404.0
12位	岐阜	1298.00	12位	1213.00	19位	85.0
13位	佐賀	1279.50	10位	1249.50	34位	30.0
14位	福井	1278.50	11位	1221.50	22位	57.0
15位	三重	1138.00	14位	1090.00	27位	48.0
16位	静岡	1108.50	15位	1078.50	34位	30.0
17位	愛媛	1107.00	16位	1060.00	28位	47.0
18位	広島	1076.50	17位	1041.50	29位	35.0
19位	長野	1075.32	40位	697.82	2位	377.5
20位	岡山	1040.50	20位	971.50	21位	69.0
21位	栃木	1029.50	19位	976.50	24位	53.0
22位	鹿児島	1010.00	18位	980.00	34位	30.0
23位	青森	975.50	32位	812.00	6位	163.5
24位	奈良	955.50	22位	925.50	34位	30.0
25位	大分	930.00	23位	895.50	30位	34.5
26位	福島	922.00	25位	889.00	32位	33.0
27位	熊本	921.50	24位	891.50	34位	30.0
28位	新潟	907.50	36位	751.50	8位	156.0
29位	香川	901.00	29位	844.00	22位	57.0
30位	長崎	898.50	26位	878.50	43位	20.0
31位	宮崎	891.50	27位	861.50	34位	30.0
32位	石川	889.00	28位	855.00	31位	34.0
33位	宮城	888.00	30位	835.00	24位	53.0
34位	鳥取	859.00	31位	829.00	34位	30.0
35位	群馬	853.50	44位	657.50	3位	196.0
36位	山梨	829.50	37位	727.50	15位	102.0
37位	茨城	822.00	33位	789.00	32位	33.0
38位	和歌山	795.50	34位	775.50	43位	20.0
39位	山口	793.00	35位	773.00	43位	20.0
40位	富山	790.00	39位	708.00	20位	82.0
41位	岩手	779.00	43位	674.00	14位	105.0
42位	山形	767.00	42位	681.50	18位	85.5
43位	沖縄	746.00	38位	726.00	43位	20.0
44位	島根	720.00	41位	690.00	34位	30.0
45位	秋田	689.50	47位	567.50	11位	122.0
46位	高知	670.00	45位	650.00	43位	20.0
47位	徳島	602.50	46位	572.50	34位	30.0

< 女子総合成績（皇后杯）>

総合成績			本大会		冬季	
順位	都道府県	得点	順位	小計	順位	小計
1位	滋賀	1244.50	1位	1180.50	6位	64.0
2位	東京	1128.33	2位	1064.33	6位	64.0
3位	京都	986.00	3位	927.00	9位	59.0
4位	愛知	977.32	4位	900.32	5位	77.0
5位	大阪	909.00	5位	885.00	25位	24.0
6位	兵庫	861.00	8位	751.00	3位	110.0
7位	千葉	790.00	6位	770.00	28位	20.0
7位	神奈川	790.00	9位	734.00	11位	56.0
9位	岐阜	784.00	7位	752.00	20位	32.0
10位	福岡	739.50	12位	688.50	13位	51.0
11位	埼玉	733.50	10位	697.50	16位	36.0
12位	福井	706.50	11位	694.50	37位	12.0
13位	長野	685.82	28位	512.82	1位	173.0
14位	青森	666.00	20位	585.00	4位	81.0
15位	広島	662.50	14位	637.50	24位	25.0
16位	佐賀	659.50	13位	639.50	28位	20.0
17位	岡山	635.00	15位	603.00	20位	32.0
18位	北海道	625.00	38位	473.00	2位	152.0
19位	熊本	622.50	16位	602.50	28位	20.0
20位	愛媛	619.00	17位	599.00	28位	20.0
21位	三重	603.00	19位	586.00	36位	17.0
22位	奈良	602.00	18位	592.00	38位	10.0
23位	宮城	593.50	22位	566.50	23位	27.0
24位	静岡	588.50	21位	568.50	28位	20.0
25位	栃木	584.00	25位	548.00	16位	36.0
26位	香川	572.00	27位	540.00	20位	32.0
27位	鳥取	567.50	26位	547.50	28位	20.0
28位	大分	565.50	23位	555.50	38位	10.0
29位	山口	563.50	24位	553.50	38位	10.0
30位	山形	542.50	30位	506.50	16位	36.0
31位	新潟	542.00	37位	484.00	10位	58.0
32位	山梨	522.50	41位	459.50	8位	63.0
33位	宮崎	519.50	29位	509.50	38位	10.0
34位	鹿児島	519.00	31位	499.00	28位	20.0
35位	茨城	517.00	32位	494.00	26位	23.0
36位	富山	513.50	39位	466.50	15位	47.0
37位	福島	512.50	34位	489.50	26位	23.0
37位	群馬	512.50	41位	459.50	12位	53.0
39位	島根	502.00	33位	492.00	38位	10.0
40位	和歌山	494.50	36位	484.50	38位	10.0
41位	長崎	489.00	35位	489.00	47位	0.0
42位	沖縄	475.00	40位	465.00	38位	10.0
43位	岩手	461.50	44位	427.50	19位	34.0
44位	石川	459.00	43位	439.00	28位	20.0
45位	秋田	420.50	47位	370.50	14位	50.0
46位	高知	416.50	45位	406.50	38位	10.0
47位	徳島	396.50	46位	386.50	38位	10.0

第79回国民スポーツ大会 岡山県選手団入賞者一覧

順位	競技	種別	種目	選手・団体名	所属等	得点	合計	入賞数
1	陸上	少年男子A	三段跳	井上 敏志	玉野光南高3年	8.0	160.0	8
	陸上	少年男子B	砲丸投	川崎 裕太	岡山商科大学附属高1年	8.0		
	バレーボール	成年女子		岡山選抜	岡山シーガルズ	40.0		
	バレーボール	少年女子		岡山選抜	岡山選抜	40.0		
	体操	少年男子	新体操	岡山選抜	井原高	40.0		
	ウエトリフティング	成年男子	スナッチ96kg	田中 太郎	(有)相互建設	8.0		
	ライフル射撃	成年男子	AR60	岡田 直也	総合警備保障	8.0		
	ライフル射撃	成年男子	AP60	中山 惇之丞	岡山商科大2年	8.0		
2	水泳	少年女子B	100平	小鍛冶 茉莉	総社高1年	7.0	112.0	6
	テニス	成年女子		中島玲・中島莉	慶應義塾大4年・関西大1年	21.0		
	ローイング	少年男子	舵手付きクォドルプル	岡山選抜	関西高	35.0		
	ボクシング	成年男子	ライト級	三村 洸敬	駒澤大1年	7.0		
	弓道	成年男子	遠的	岡山選抜		21.0		
	剣道	成年女子		岡山選抜		21.0		
3	陸上	成年女子	砲丸投	奥山 琴未	岡山商科大3年	6.0	118.0	12
	陸上	少年男子A	5000m	首藤 海翔	倉敷高3年	6.0		
	陸上	少年女子A	5000mW	石田 紗也	玉野光南高3年	6.0		
	バレーボール	少年女子	ビーチバレー	児嶋・大森	倉敷翠松高3年・2年	18.0		
	レスリング	成年男子	グレコ67kg	北條 良真	自衛隊体育学校	5.5		
	ウエトリフティング	成年男子	クリーン&ジャーク96kg	田中 太郎	(有)相互建設	6.0		
	ウエトリフティング	成年男子	スナッチ61kg	平井 隼人	丸五ゴム	6.0		
	ハンドボール	少年男子		岡山選抜	岡山選抜	30.0		
	自転車	男子A	スクラッチ	原田 應佑	京都産業大1年	6.0		
	卓球	少年女子		岡山選抜	山陽学園高	16.5		
	カヌー	成年男子	ワイルドウォーターK-1 SP	山根 美千義	阪神溶接機材	6.0		
	スケート	成年女子	ショート1000m	中島 未莉	トヨタ自動車	6.0		
4	陸上	少年女子A	300mH	田中 茉穂	倉敷中央高2年	5.0	89.5	8
	水泳	成年男子	200R	岡山		4.5		
	水泳	少年男子A	100自	杉 莉音	関西高3年	5.0		
	体操	少年男子		岡山選抜	関西高	25.0		
	自転車	男子B	ポイントレース	村瀬 琶音	水島工業高3年	5.0		
	柔道	女子		岡山選抜		25.0		
	カヌー	成年男子	ワイルドウォーターK-1 1500m	山根 美千義	阪神溶接機材	5.0		
	スケート	成年男子	フィギュア	三宅・杉山	星槎大2年・岡山大4年	15.0		

第79回国民スポーツ大会 岡山県選手団入賞者一覧

順位	競技	種別	種目	選手・団体名	所属等	得点	合計	入賞数
5	水泳	少年女子A	200平	中村 美羽	古城池高3年	4.0	90.0	15
	水泳	少年男子B	100平	平井 良尚	矢掛町立矢掛中3年	4.0		
	サッカー	少年男子		岡山選抜		20.0		
	テニス	少年女子		田崎・池田	岡山学芸館高3年・2年	12.0		
	ボクシング	成年男子	バンタム級	森藤 彰一	大阪商業大1年	2.5		
	レスリング	成年男子	グレコ97kg	目黒 優太	自衛隊体育学校	2.5		
	レスリング	少年男子	フリー91kg	小田 哲史	関西高3年	2.5		
	レスリング	少年男子	グレコ60kg	高橋 侑希	関西高3年	2.5		
	レスリング	女子	フリー62kg	大塚 心憂	育英大1年	2.5		
	ウエトリフティング	成年男子	グリーン&ジャーク61kg	平井 隼人	丸五ゴム	4.0		
	ウエトリフティング	成年男子	スナッチ+109kg	丸本 大翔	玉野スポーツセンター	4.0		
	剣道	少年女子		岡山選抜		12.5		
	空手道	成年女子	形	岡本 祥	帝京大学1年	2.5		
	空手道	少年男子	組手	小川 毅	高松中央高2年	2.5		
	スケート	少年男子	フィギュア	小河原・植村	岡山理科大学付属高1年・京山中3年	12.0		
6	陸上	少年女子A	100m	高橋 佑奈	就実高3年	3.0	12.0	4
	水泳	成年男子	50自	中尾 駿一	レイSC岡山	3.0		
	体操	男子	トランポリン	中野 友詠	TCtemps	3.0		
	ライフル射撃	少年女子	AR60WJ	高橋 琴音	倉敷翠松高3年	3.0		
7	水泳	成年男子	100背	飯屋 陽貴	東洋大3年	2.0	40.0	12
	水泳	少年男子	飛込	伴 和真	関西高2年	2.0		
	ローイング	少年女子	シングルスカル	岡崎 美空	岡山東商高2年	2.0		
	ウエトリフティング	少年男子	スナッチ55kg	浦口 慎輝	倉敷工業高3年	2.0		
	ウエトリフティング	女子	グリーン&ジャーク71kg	瀬尾 佳菜子	(株)大久保恒産	2.0		
	自転車	男子	チーム・パーシュート	岡山		6.0		
	自転車	男子B	ケイリン	三垣 唯	岡山工業高3年	2.0		
	自転車	女子	スプリント	藤田 初風	山陽学園高2年	2.0		
	弓道	成年男子	近的	岡山選抜		6.0		
	ライフル射撃	成年男子	CFP60	福岡 彬隼	岡山県警	2.0		
	ボウリング	少年男子	団体戦	土肥・吉富	関西高1年・岡山朝日高1年	6.0		
	スケート	成年女子	フィギュア	三宅・岡本	岡山理科大4年・法政大2年	6.0		
8	陸上	成年女子	400mH	葛原 沙知	京都教育大3年	1.0	19.0	11
	陸上	成年女子	10000mW	藤原 小晴	甲南大1年	1.0		
	水泳	成年男子	100自	村上 太一	岡山大4年	1.0		
	水泳	少年女子A	200バ	上田 萌華	岡山南高2年	1.0		
	ローイング	少年男子	ダブルスカル	伊藤・坪田	関西高2年・3年	3.0		
	体操	少年女子	新体操	岡山選抜	岡山選抜	5.0		
	セーリング	成年女子	セーリングスピリッツ級	佐野・金高	県立窓海洋スポーツ振興会・瀬戸内市教育委員会	3.0		
	ウエトリフティング	成年男子	グリーン&ジャーク+109kg	丸本 大翔	玉野スポーツセンター	1.0		
	ウエトリフティング	女子	スナッチ71kg	瀬尾 佳菜子	(株)大久保恒産	1.0		
	自転車	男子B	1kmタイム・トライアル	脇野 凌功	岡山工業高3年	1.0		
	トライアスロン	成年男子		安藤 勘太	株式会社INPEX	1.0		
天皇杯順位 20位 皇后杯順位 17位 入賞数 76(個人52・団体24)						競技得点	640.5	76
						参加点	400.0	
						天皇杯得点	1040.5	

※所属は各競技終了時点。

2025会員登録数

2025/10/23

			2025	正会員	前年差	男性	女性	未登録	一般	大学生	高校生	中学生	小学生以下
2	1	2	倉敷市役所スキークラブ	4	4	0	3	1	0	4	0	0	0
4	2	4	蒜山スキークラブ	90	87	-3	70	17	4	78	2	1	4
1	3	1	JR岡山スキークラブ	30	17	-13	10	7	15	17	0	0	0
2	4	2	三菱自工水島スキー山岳部	18	13	-5	10	3	6	12	0	0	0
3	5	3	加茂町体育協会スキー部	9	9	0	7	2	1	7	1	1	0
2	6	2	阿新スキークラブ	53	51	-2	44	7	1	49	0	1	0
3	8	3	奥津スキークラブ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	9	1	西大寺スキークラブ	5	5	0	3	2	0	5	0	0	0
1	10	1	岡山スキークラブ	28	0	-28	0	0	28	0	0	0	0
	11		岡山県高体連スキー部	7	12	5	9	3	1	7	0	5	0
1	12	1	NTT岡山スキークラブ	38	35	-3	31	4	4	35	0	0	0
2	13	2	玉島スキークラブ	13	13	0	13	0	0	13	0	0	0
1	14	1	株式会社三井E&Sホールディングススキー部	6	0	-6	0	0	7	0	0	0	0
1	15	1	ヤングスキークラブ	8	8	0	7	1	0	8	0	0	0
3	16	3	津山アルペンスキークラブ	7	6	-1	6	0	1	6	0	0	0
3	17	3	第2シーハイルスキークラブ	36	32	-4	28	4	7	32	0	0	0
3	19	3	上齋原スキークラブ	25	24	-1	20	4	2	20	0	1	1
1	21	1	岡山県庁スキークラブ	11	8	-3	7	1	3	8	0	0	0
2	22	2	総社スキークラブ	11	10	-1	8	2	1	10	0	0	0
2	25	2	JFEスチール倉敷	4	3	-1	3	0	1	3	0	0	0
3	26	3	那岐山スキークラブ	11	12	1	9	3	1	12	0	0	0
3	27	3	鏡野スキークラブ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	29	3	スノーフレンドスキークラブ	4	4	0	2	2	0	4	0	0	0
	30		岡山県中学校体育連盟 スキー部	3	3	0	3	0	1	3	0	0	0
2	32	2	旭化成スキークラブ	23	1	-22	0	1	23	1	0	0	0
2	33	2	ENEOS(株)水島製油所	5	0	-5	0	0	9	0	0	0	0
1	35	1	スキークラブ東備	4	4	0	3	1	0	4	0	0	0
4	36	4	真庭南スキークラブ	28	26	-2	24	2	2	26	0	0	0
3	37	3	西粟倉体協スキー部	4	0	-4	0	0	3	0	0	0	0
1	39	1	松下ビデオスキークラブ	15	14	-1	12	2	2	14	0	0	0
2	41	2	吉備スキークラブ	13	13	0	11	2	0	13	0	0	0
3	43	3	津山スキークラブ	44	43	-1	35	8	2	42	1	0	0
1	47	1	柔スキークラブ	12	0	-12	0	0	12	0	0	0	0
3	48	3	岡山教職員スキークラブ	39	37	-2	31	6	2	37	0	0	0
1	50		瀬戸内スキークラブ(退会)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	54	1	ライズレーシングクラブ	9	8	-1	6	2	1	7	0	0	0
2	56	2	倉敷スキークラブ	16	15	-1	13	2	1	15	0	0	0
2	57	2	ソロツスキークラブ	17	18	1	17	1	0	18	0	0	0
1	58	1	クラブコンペティゾーネ	8	9	1	9	0	0	8	0	0	0
1	59	1	チーム ドガンスラー	11	10	-1	8	2	1	9	0	0	1
1	60	1	Team M's Racing	6	7	1	5	2	0	7	0	0	0
3	61	3	I bisスキークラブ	4	4	0	4	0	0	4	0	0	0
	100		暫定会員登録										
				679	565	114	471	94	142	538	4	9	6

2025年度 会 計 決 算（案）

（2024年8月1日～2025年7月31日）

2025年10月18日
岡山県スキー連盟

I 収入の部

	予算額	決算額	増 減	備 考
1 会 費	2,039,500	1,941,500	△98,000	
(1)加盟金	-	0	-	
(2)加盟団体負担金	820,000	820,000	-	41クラブ
(3)資格登録料	758,000	683,000	△75,000	
①会員登録	746,000	683,000	△63,000	
⑤暫定会員	12,000	0	△12,000	
(4)資格公認料	60,000	60,000	-	蒜山スキー学校
①スキー学校公認料	60,000	60,000	-	
(5)ポイント登録料	61,500	60,500	△1,000	
①SAO	61,500	60,500	△1,000	
(6)その他	340,000	318,000	△22,000	
①指導員会費	340,000	318,000	△22,000	
2 補助金	3,917,700	3,776,738	△140,962	
(1)SAJ還付金	1,207,700	1,066,738	△140,962	還付金：18,438
①研修会還付金	0	0	-	
②スキー安全会還付金	19,000	18,438	△562	
③会員登録還付金	850,400	786,000	△64,400	
④競技資格登録還付金	12,000	11,600	△400	
⑤教育資格登録還付金	305,600	232,400	△73,200	302,800円-232,400円=70,400円→教育本部収支へ計上
⑥SAJポイント登録還付金	20,700	18,300	△2,400	
(2)スポーツ協会等補助金	0	0	-	
③ユニホーム補助金	0	0	-	
(3)国スポ強化補助金	2,051,000	2,051,000	-	
①国スポ成年強化	1,078,000	1,078,000	-	1,371 千円入金(3-1、3-2)内訳調整
②ジュニア育成・強化	973,000	973,000	-	680 千円入金(3-1、3-2)内訳調整
(4)その他助成金等	659,000	659,000	-	
②トップアスリート派遣事業	200,000	200,000	-	
③ハイパフォーマンス支援事業	100,000	100,000	-	
⑥次世代アスリート事業	359,000	359,000	-	
3 競技本部収入	280,000	293,195	13,195	
(1)大会参加料	110,000	80,000	△30,000	国スポ80千円
④国スポ参加料	110,000	80,000	△30,000	
(2)合宿参加料	170,000	213,000	43,000	アルペン115千円、クロス98千円、コン0千円
①アルペン	100,000	115,000	15,000	
②クロス	70,000	98,000	28,000	
③コンバインド	0	0	-	
(5)競技部雑収入	0	195	195	
①利子・寄付金	0	195	195	
4 教育本部行事収入	3,642,015	4,069,651	427,636	
(1)行事収入	3,172,500	3,081,990	△90,510	
①講習会・研修会	2,419,500	2,286,990	△132,510	
②選手権	235,000	187,000	△48,000	
③ジュニア・親子	0	0	-	
④検定会	518,000	608,000	90,000	
⑤外部要請	0	0	-	
(2)教育登録・公認料	269,500	511,600	242,100	
①指導員会(会費・ネーム代)	7,500	0	△7,500	
②公認料	0	33,000	33,000	
③暫定会員登録料	12,000	44,000	32,000	
④ハッジワッペン(準指)・級別ハッジ	250,000	434,600	184,600	
(3)教育部雑収入	200,015	476,061	276,046	
①雑収入(書籍販売)	60,000	335,400	275,400	
②利息	15	661	646	
③寄付金	140,000	140,000	-	

5 特定収入	1,633,000	1,534,642	△98,358	
(1)公認後援料・賛助会費等	60,000	51,800	△8,200	
①恩原高原スキー・ボード教室	30,000	21,800	△8,200	恩原高原スキー・ボード教室109名
②賛助会員	30,000	30,000	-	上斎原振興公社賛助会費30千円
(2)広告料	710,000	710,000	-	
①スキー岡山広告料	710,000	710,000	-	
(3)大会協賛金	300,000	300,000	-	OHKスポーツ振興財団100千円、岡山トヨペット200千円
①OHK杯	100,000	100,000	-	OHKスポーツ振興財団
②トヨペットカップ	200,000	200,000	-	岡山トヨペット300千円入金→100千円は広告費
(4)事業収入	563,000	472,842	△90,158	県大会144千円、クラブ対抗110千円
①県体(国スポ予選)	191,000	144,000	△47,000	エントリー費
②トヨペットカップ	181,000	110,000	△71,000	エントリー費
③ジュニア育成事業	36,000	9,500	△26,500	OHK杯500円×19名
④普及啓発事業	155,000	209,342	54,342	ゼッケンエコバック他、次世代アスリート事業還付
6 雑収入	10,000	75,490	65,490	
(1)寄附金	0	0	-	
(2)雑収入	10,000	75,490	65,490	会員交流会余剰金、レターバックライト立替分戻し預金利息他
(3)特別基金取崩し	0	0	-	
単年度小計	11,522,215	11,691,216	169,001	単年度会計(対予算)=11,691,216
7 繰越金	4,566,656	4,566,656	-	
(1)前年度繰越金	4,566,656	4,566,656	-	
収入合計	16,088,871	16,257,872	169,001	

9 その他	-	0	-	記載の金額は、支出の金額と合致すること！
(1)その他	-	0	-	
①広告料(記念誌)	-	0	-	
②SAJ送金/返金	-	0	-	競技研修会・検定会の入金、中止事業の返金
③西日本指導員会	-	0	-	
(2)その他	-	0	-	
①誤入金清算等	-	0	-	0円以外は異常値
④功労表彰関係	-	0	-	国体表彰金等
⑤教育部・競技各部処理	-	0	-	
⑥会計上無関係	-	0	-	
⑦西日本小学生大会	-	0	-	
⑧期末に支出で処理	-	0	-	
⑨分類不明	-	0	-	

通帳合計	2024年度末 時 点	2025年度末 時 点
中銀(総務・収入)	288,207	317,334
中銀(総務・支出)	252,164	352,222
中銀(強化口座)	245,449	96,767
ゆうちょ口座	1,789,193	1,516,917
教育口座	1,541,278	2,026,809
競技口座	550,365	574,441
小計	4,666,656	4,884,490
7/4に入金分は2025年度決算 ハイパフォーマンスへ計上(強化口座)	-100,000	
	4,566,656	4,884,490

2025年度 会 計 決 算 (案)

(2024年8月1日～2025年7月31日)

2025年10月18日
岡山県スキー連盟

Ⅱ 支出の部

	予算額	決算額	差額	備 考
1 負担金	755,600	728,200	▲ 27,400	
(1)SAJ負担金	200,000	200,000	-	
(2)西日本負担金	77,200	77,200	-	西日本ブロック協議会67千円、 西日本強化10千円
①西日本ブロック協議会	67,200	67,200	-	
②西日本選手強化負担金	10,000	10,000	-	
(3)県スポーツ協会負担金	93,000	93,000	-	県S協会費70千円、県S協賛助会費10千円、 青少年育成会3千円
①県スポーツ協会会費	70,000	70,000	-	
②県スポーツ協会賛助会費	10,000	10,000	-	
③青少年育成会費	3,000	3,000	-	
④岡山のスポーツ広告料	10,000	10,000	-	
(4)SAJ公認・登録料	5,400	-	▲ 5,400	シクミネットによる申請
①会員登録	5,400	-	▲ 5,400	暫定会員登録
(5)資格公認料	40,000	40,000	-	
①スキー学校公認料	40,000	40,000	-	
(6)その他	340,000	318,000	▲ 22,000	
①指導員会費	340,000	318,000	▲ 22,000	
2 競技本部経費	4,859,000	3,928,119	▲ 930,881	
(1)大会支出経費	110,000	80,000	▲ 30,000	
②国スポ参加料・保険料	110,000	80,000	▲ 30,000	
(2)選手役員派遣費	1,859,000	1,251,351	▲ 607,649	国スポ592千円、全日ジュニア0千円
①国スポ本戦	1,000,000	591,601	▲ 408,399	国スポ本戦
②ハイパフォーマンス支援	100,000	100,750	750	
③全日本ジュニア	200,000	-	▲ 200,000	
④トップアスリート	200,000	200,000	-	
⑤次世代アスリート事業	359,000	359,000	-	
(3)選手強化費	2,750,000	2,493,259	▲ 256,741	
①アルペン	1,400,000	1,406,294	6,294	
②クロス	1,350,000	1,086,965	▲ 263,035	
③コンバインド	-	-	-	
(4)ポイント管理費	10,000	-	▲ 10,000	
①SAOポイント管理	10,000	-	▲ 10,000	
(5)競技部経費	130,000	103,509	▲ 26,491	
①機材購入費・管理費等	60,000	47,300	▲ 12,700	
②競技本部会議費等	10,000	-	▲ 10,000	
③役員派遣費(SAJ等)	50,000	55,439	5,439	
④競技部雑費	10,000	770	▲ 9,230	
3 教育本部経費	3,295,300	3,584,120	288,820	
(1)行事運営費	2,905,800	2,773,876	▲ 131,924	
①講習会・研修会	1,465,300	1,570,028	104,728	
②選手権	958,500	870,571	▲ 87,929	
③検定会	482,000	333,277	▲ 148,723	
④外部要請	-	-	-	
(2)教育登録・公認料	269,500	394,400	124,900	
①登録料(準指・C級)	7,500	-	▲ 7,500	
③暫定会員登録料	12,000	18,600	6,600	
④ハッジワッペン(準指)・級別ハッジ	250,000	375,800	125,800	
(3)教育部諸経費	120,000	415,844	295,844	
①事務通信費・旅費・会議費	20,000	15,899	▲ 4,101	
②備品費・書籍	50,000	110,436	60,436	
③雑費(SAJ書籍購入)	50,000	289,509	239,509	

4 事務費	1,084,680	975,826	▲ 108,854	
(1)事務消耗費	30,000	14,485	▲ 15,515	インク代、感光体トナー、コピー用紙、封筒等
①インク代・感光体・トナー	15,000	9,697	▲ 5,303	輪転機ロールマスター、PRインク
②コピー用紙・コピー代	10,000	3,820	▲ 6,180	
③その他事務用品	5,000	968	▲ 4,032	
(2)通信運送費	174,680	177,740	3,060	電話料金(インターネット利用料含む) 150,459、 切手・はがき・文書発送料27,281
①電話料金	80,000	85,779	5,779	R6.8月～R7.7月
②HPサーバーレンタル・IT回線使用料	64,680	64,680	-	R6.7月～R7.6月
③切手・葉書	15,000	8,101	▲ 6,899	
④郵便・宅急便	15,000	19,180	4,180	
(3)印刷費	750,000	682,000	▲ 68,000	スキー岡山(950冊) 682,000、 封筒・賞状(原紙) 0
①スキー岡山印刷費	700,000	682,000	▲ 18,000	
②県連封筒・記録票	50,000	-	▲ 50,000	封筒
(4)会議費	30,000	26,391	▲ 3,609	理事会・評議員会など会場費
①理事会・評議員会	30,000	23,375	▲ 6,625	Zoomアカウント(年間)、Wifi料金、会場費
②その他会議費	0	3,016	3,016	役員選出委員会会議費(全体・備中)
(5)慶弔費	100,000	75,210	▲ 24,790	
5 旅費	100,000	81,630	▲ 18,370	
(1)対外会議旅費	100,000	81,630	▲ 18,370	SAJ評議員会、西日本ブロック会議旅費等
①SAJ評議員会・理事会	-	-	-	WEB会議
②西日本ブロック会議	-	-	-	〃
③SAJ事務担当者会議	-	-	-	〃
④その他会議	100,000	81,630	▲ 18,370	兵庫県スキー連盟90周年記念式典参加費 佐賀県スキー連盟50周年記念式典参加費
6 事務局費	838,000	845,944	7,944	
(1)賃借料	790,000	799,254	9,254	事務所660千円、光熱費115,154
①事務所賃借料	660,000	660,000	-	
②水道・電気光熱費	100,000	115,154	15,154	
④駐車料金等	30,000	24,100	▲ 5,900	
(2)送金手数料	8,000	4,290	▲ 3,710	各種金融機関振込手数料
(3)備品費	40,000	42,400	2,400	総務PC(中古)
7 事業経費	1,260,000	1,229,543	▲ 30,457	
(1)大会運営費	1,160,000	1,126,779	▲ 33,221	
①県体(国スポ予選)	900,000	990,833	90,833	2県合同負担金: 92,556
②トヨペットカップ	200,000	84,946	▲ 115,054	役員宿泊費のみ
③西日本アルペン	60,000	51,000	▲ 9,000	交通費補助@3,000×17人
(2)ジュニア育成事業	100,000	102,764	2,764	
①OHK小学生大会	100,000	102,764	2,764	AL1～3戦、XC1～2の5大会分、賞状原紙
②恩原ジュニア教室	-	-	-	
(3)普及啓発事業	-	-	-	
①製品製作費	-	-	-	
②広報費	-	-	-	
8 雑支出	5,000	-	▲ 5,000	
(1)雑費	5,000	-	▲ 5,000	
9 積立金	-	-	-	積立金計=2,968,123
(1)周年行事積立金	-	-	-	1,539,384+0=1,539,384円
(2)ユニフォーム積立金	-	-	-	494,005+(0-0)=494,005円
(3)特別会計積立金	-	-	-	934,734-0+0=934,734円
単年度小計	12,197,580	11,373,382	▲ 824,198	
10 繰越金	3,891,291	4,884,490	993,199	
(1)年度繰越金	3,891,291	4,884,490	993,199	各本部 通帳残高 合計 総収入(見込み)-単年度支出額
支出合計	16,088,871	16,257,872	169,001	

監 査 報 告 書

岡山県スキー連盟

会 長 末 長 範 彦 様

岡山県スキー連盟規約第12条により、2025年度の会計及び会務についての監査を令和7年10月18日に岡山県スキー連盟事務局において実施いたしました。

監査では例年のとおり、会計帳簿、証票書類の照合や、その内容確認などをおこない、会計処理が適切であるかについて確認すると共に、会務の運営状況についても適切であるか確認いたしました。

その結果、会計事務は適切に処理されておりますが、会務の運営状況につきましては目的には合致しているものの、継続的な支出超過の状況であることを確認いたしましたので皆様にご報告いたします。

今後も、県連の直面するスキー環境はますます厳しくなる事と思われませんが、さらなる事務の効率化や簡素化、また会務の合理化などにより、財政の健全化に取り組まれますよう要望いたしまして監査報告とさせていただきます。

令和7年10月18日

監 事

前原 弘毅



監 事

長畑 弘道



2026年度 会計予算
(2025年8月1日～2026年7月31日)

2025年9月28日
岡山県スキー連盟

I 収入の部

	前年度決算額	9/28予算額	前年度決算増減	備 考 (2026年度)
1 会 費	1,941,500	2,661,000	719,500	
(1)加盟金	0	0	0	
(2)加盟団体負担金	820,000	1,200,000	380,000	40クラブ分(1万円UP,▲1;西栗倉体協退会)
(3)資格登録料	683,000	1,022,500	339,500	
(3-1)会員登録	683,000	1,022,500	339,500	会費500円UP
(3-5)暫定会員登録	0	0	0	
(4)資格公認料	60,000	60,000	0	藤山スキー学校
(4-1)スキー学校公認料	60,000	60,000	0	
(5)ポイント登録料	60,500	60,500	0	
(5-1)SAOポイント	60,500	60,500	0	
(6)その他	318,000	318,000	0	
(6-1)指導員会費	318,000	318,000	0	
2 補助金	3,776,738	3,734,700	△42,038	
(1)SAJ還付金	1,066,738	1,066,700	△38	
(1-1)研修会還付金	0	0	0	
(1-2)安全会還付金	18,438	18,400	△38	
(1-3)会員登録還付金	786,000	786,000	0	
(1-4)競技資格登録	11,600	11,600	0	
(1-5)教育資格登録	232,400	232,400	0	
(1-6)SAJポイント登録	18,300	18,300	0	
(2)スポーツ協会等補助金	0	0	0	
(2-3)ユニホーム補助金	0	0	0	
(3)国スポ強化補助金	2,051,000	1,997,000	△54,000	
(3-1)国スポ成年強化	1,078,000	1,024,000	△54,000	スポーツ協会内示額
(3-2)ジュニア育成・強化	973,000	973,000	0	スポーツ協会内示額
(4)その他助成金等	659,000	671,000	12,000	
(4-2)トップアスリート派遣事業	200,000	200,000	0	
(4-3)ハイパフォーマンス支援事業	100,000	112,000	12,000	スポーツ協会内示額
(4-6)次世代アスリート事業	359,000	359,000	0	
3 競技本部収入	293,195	270,100	△23,095	
(1)大会参加料	80,000	100,000	20,000	国スポ100千円
(1-4)国スポ参加料	80,000	100,000	20,000	国スポ本戦
(2)合宿参加料	213,000	170,000	△43,000	アルペン100千円、クロス70千円、コン0千円
(2-1)アルペン	115,000	100,000	△15,000	
(2-2)クロス	98,000	70,000	△28,000	
(2-3)コンバインド	0	0	0	
(5)競技部雑収入	195	100	△95	

4 教育本部行事収入	4,069,651	3,784,500	△285,151	
(1)行事収入	3,081,990	3,169,000	87,010	
(1-1)講習会・研修会	2,286,990	2,296,000	9,010	
(1-2)選手権	187,000	321,000	134,000	
(1-3)ジュニア・親子	0	0	0	
(1-4)検定会	608,000	552,000	△56,000	
(1-5)外部要請	0	0	0	
(2)教育登録・公認料	511,600	415,000	△96,600	
(2-1)指導員会(会費・ネーム代)	0	0	0	
(2-2)各種公認料	33,000	21,000	△12,000	
(2-3)暫定会員登録料	44,000	44,000	0	
(2-4)バッジワッペン(準指)・級別バッジ	434,600	350,000	△84,600	
(3)教育部雑収入	476,061	200,500	△275,561	
(3-2)雑収入(書籍販売)	335,400	60,000	△275,400	
(3-3)利息	661	500	△161	
(3-4)寄付金	140,000	140,000	0	
5 特定収入	1,534,642	1,450,000	△84,642	
(1)公認後援料・賛助会費等	51,800	55,000	3,200	
(1-1)恩原高原スキー・ホート教室	21,800	25,000	3,200	上齋原スキー教室125名
(1-2)賛助会員	30,000	30,000	0	上齋原振興公社賛助会費30千円
(1-3)大会公認料	0	0	0	(公認大会なし)
(2)広告料	710,000	710,000	0	
(2-1)スキー岡山広告料	710,000	710,000	0	
(3)大会協賛金	300,000	300,000	0	OHKスポーツ振興財団100千円、岡山トヨペット200千円
(3-1)OHKジュニア選手権	100,000	100,000	0	OHKスポーツ振興財団
(3-2)トヨペットカップ	200,000	200,000	0	岡山トヨペット300千円入金→100千円は広告料へ
(4)事業収入	472,842	385,000	△87,842	県大会145千円、クラブ対抗110千円
(4-1)県体(国スポ予選)	144,000	145,000	1,000	
(4-2)トヨペットカップ	110,000	110,000	0	
(4-3)ジュニア育成事業	9,500	10,000	500	
(4-4)普及啓発事業	209,342	120,000	△89,342	次世代アスリート事業11万、Tシャツ他在庫処分
6 雑収入	75,490	10,000	△65,490	
(1)寄附金	0	0	0	
(2)雑収入	75,490	10,000	△65,490	
(3)積立金積崩し	0	0	0	
単年度小計	11,691,216	11,910,300	219,084	
7 繰越金	4,566,656	4,884,490	317,834	
(1)前年度繰越金	4,566,656	4,884,490	317,834	
収入合計	16,257,872	16,794,790	536,918	

2026年度 会計予算
(2025年8月1日～2026年7月31日)

2025年9月28日

Ⅱ 支出の部

岡山県スキー連盟

	前年度決算額	9/28予算額	前年度決算増減	備 考 (2026年度)
1 負担金	728,200	734,400	6,200	
(1)SAJ負担金	200,000	200,000	0	
(2)西日本負担金	77,200	83,400	6,200	西日本ブロック協議会73.4千円
(2-1)西日本ブロック協議会	67,200	73,400	6,200	
(2-3)西日本選手強化賛助金	10,000	10,000	0	
(3)県スポーツ協会負担金	93,000	93,000	0	県体協会費70千円、県体協賛助会費10千円、青少年育成会3千円
(3-1)県スポーツ協会費	70,000	70,000	0	
(3-2)県スポーツ協会賛助会費	10,000	10,000	0	
(3-3)青少年育成会費	3,000	3,000	0	
(3-4)岡山のスポーツ広告費	10,000	10,000	0	
(4)SAJ公認・登録料	0	0	0	
(4-1)会員登録	0	0	0	暫定会員
(5)資格公認料	40,000	40,000	0	
(5-1)スキー学校公認料	40,000	40,000	0	
(6)その他	318,000	318,000	0	
(6-1)指導員会費	318,000	318,000	0	
2 競技本部経費	3,928,119	4,612,000	683,881	
(1)大会支出経費	80,000	100,000	20,000	
(1-5)国スポ参加料・保険料	80,000	100,000	20,000	
(2)選手役員派遣費	1,251,351	1,671,000	419,649	
(2-1)国スポ本戦	591,601	800,000	208,399	
(2-2)ハイパフォーマンズ	100,750	112,000	11,250	収入額112千円
(2-3)全日本ジュニア	0	200,000	200,000	
(2-4)トップアスリート	200,000	200,000	0	収入額200千円
(2-5)次世代アスリート事業	359,000	359,000	0	収入額359千円
(3)選手強化費	2,493,259	2,750,000	256,741	
(3-1)アルペン	1,406,294	1,400,000	△6,294	
(3-2)クロス	1,086,965	1,350,000	263,035	
(3-3)コンバインド	0	0	0	
(4)ポイント管理費	0	10,000	10,000	
(4-1)ポイント管理費	0	10,000	10,000	
(5)競技部経費	103,509	81,000	△22,509	
(5-1)機材購入費・管理費	47,300	48,000	700	
(5-2)競技本部会議費	0	1,000	1,000	
(5-3)役員派遣費	55,439	31,000	△24,439	
(5-4)競技部雑費	770	1,000	230	
3 教育本部経費	3,584,120	3,463,580	△120,540	
(1)行事運営費	2,773,876	3,049,980	276,104	
(1-1)講習会・研修会	1,570,028	1,667,700	97,672	
(1-2)選手権	870,571	991,280	120,709	
(1-4)検定会	333,277	391,000	57,723	
(1-5)外部要請	0	0	0	
(2)教育登録・公認料	394,400	318,600	△75,800	
(2-1)登録料(準指・C級)	0	0	0	
(2-3)暫定会員登録料	18,600	18,600	0	
(2-5)バッジワッペン(準指)・級別バッジ	375,800	300,000	△75,800	
(3)教育部諸経費	415,844	95,000	△320,844	
(3-1)事務通信費・旅費・会議費	15,899	20,000	4,101	
(3-2)備品費・書籍	110,436	25,000	△85,436	
(3-3)雑費(SAJ書籍購入)	289,509	50,000	△239,509	

4 事務費	975,826	989,680	13,854	
(1)事務消耗費	14,485	30,000	15,515	インク代、感光体トナー、コピー用紙
(1-1)インク代・感光体・トナー	9,697	15,000	5,303	
(1-2)コピー用紙・コピー代	3,820	10,000	6,180	
(1-3)その他事務用品	968	5,000	4,032	
(2)通信運送費	177,740	179,680	1,940	電話料金(インターネット利用料含む)150千円 切手・はがき・文書発送料30千円
(2-1)電話料金	85,779	85,000	△779	
(2-2)HP・IT回線使用料	64,680	64,680	0	
(2-3)切手・葉書	8,101	15,000	6,899	
(2-4)郵便・宅急便	19,180	15,000	△4,180	
(3)印刷費	682,000	650,000	△32,000	スキー岡山650千円、 封筒0千円
(3-1)スキー岡山印刷費	682,000	650,000	△32,000	印刷部数を減(900→700部未満に)
(3-2)県連封筒等	0	0	0	
(4)会議費	26,391	30,000	3,609	
(4-1)理事会・評議員会	23,375	30,000	6,625	Zoom年間契約、Wifi料金、会場費
(4-2)祝賀会その他	3,016	0	△3,016	
(5)慶弔費	75,210	100,000	24,790	
5 旅費	81,630	70,000	△11,630	
(1)対外会議旅費	81,630	70,000	△11,630	SAJ評議員会、西日本ブロック会議旅費等
(1-1)SAJ評議員会	0	50,000	50,000	東京日帰り
(1-2)西日本ブロック会議	0	10,000	10,000	広島で開催
(1-3)SAJ事務担当者会議	0	0	0	
(1-4)その他会議	81,630	10,000	△71,630	100周年祝賀会費(評議員会と同時の場合)
6 事務局費	845,944	798,000	△47,944	
(1)賃借料	799,254	780,000	△19,254	事務所660千円、光熱費100千円 コピーリース0千円、駐車場20千円
(1-1)事務所賃借料	660,000	660,000	0	
(1-2)水道・電気光熱費	115,154	100,000	△15,154	
(1-4)駐車料金等	24,100	20,000	△4,100	
(2)送金手数料	4,290	8,000	3,710	各金融機関振込手数料
(3)備品費	42,400	10,000	△32,400	
7 事業経費	1,229,543	724,000	△505,543	
(1)大会経費	1,126,779	624,000	△502,779	
(1-1)県体(国スポ予選)	990,833	524,000	△466,833	日程見直し(3日→2日)
(1-2)トヨペットカップ	84,946	100,000	15,054	AL恩原,CC鏡ヶ成
(1-3)西日本アルペン	51,000	0	△51,000	旅費支給を廃止
(2)ジュニア育成事業	102,764	100,000	△2,764	
(2-1)OHKジュニア選手権	102,764	100,000	△2,764	
(2-2)恩原ジュニアスキー教室	0	0	0	
(3)普及啓発事業	0	0	0	
(3-1)製品製作費	0	0	0	
(3-2)広報費	0	0	0	
8 雑支出	0	5,000	5,000	
(1)雑費	0	5,000	5,000	
9 積立金	0	300,000	300,000	1933.12.17創立
(1)周年行事積立金	0	300,000	300,000	周年行事積立金:1542+300=1842千円
(2)ユニホーム積立金	0	0	0	ユニホーム積立金:494+0=494千円
(3)特別会計積立金	0	0	0	特別会計積立金:935+0=935千円
単年度小計	11,373,382	11,696,660	323,278	
前年度繰越金支払				
9 繰越金	4,884,490	5,098,130	213,640	
(1)翌年度繰越金	4,884,490	5,098,130	213,640	
支出合計	16,257,872	16,794,790	536,918	

2026～2027年度岡山県スキー連盟役員名簿 (五十音順)

会長・副会長・監事

会長	末長 範彦(岡山SC)			
顧問	久保田宗男(蒜山SC)、瀬島 栄史(上斎原振興公社)			
副会長	中島 信二 (阿新SC)	春名 謙次 (NTT岡山SC)	山田 隆文 (蒜山SC)	
監事	長畑 弘道 (県庁SC)	前原 弘毅 (スノーフレント)		

理事

備前ブロック	岡崎 好修 (西大寺SC)	久保木美代子 (JR岡山SC)	佐々木二郎 (松下ビデオSC)	西江 智廣 (NTT岡山SC)	山本 達也 (Msレーシング)	
備中ブロック	石田 光徳 (旭化成SC)	古武 幹生 (吉備SC)	杉 一郎 (阿新SC)	森 俊行 (総社SC)	吉井 龍吾 (ソロツトSC)	
美作ブロック	川端 昌幸 (津山SC)	田淵 聖訓 (第二シーハイルSC)	中塚 雄祐 (教職員SC)	能勢 和典 (加茂体協SC)	村下 達也 (上斎原SC)	
真庭ブロック	上山 修 (真庭南SC)	丸山 昭博 (蒜山SC)	本守 竜二 (蒜山SC)			
高体連	牧野 浩也					
中体連	渡辺 陽介					

役員選出委員会推薦理事候補者

石原 元治 (蒜山SC)	道満 哲典 (教職員)	片山 輝幸 (高体連)	杉山 茂美 (上斎原SC)	武田 哲明 (玉島SC)	田邊 純孝 (阿新SC)	西 明彦 (高体連)
長谷川 賢也 (阿新SC)	古矢 久 (三菱自工SC)	丸山 義則 (蒜山SC)				

2026～2027年度岡山県スキー連盟 担当理事(案)

理事長 副理事長

牧野 浩也 (高体連)	石原 元治 (蒜山SC)
----------------	-----------------

総務本部

※専門委員を含まない

本部長	副本部長		担当理事			
石田 光徳 (旭化成SC)	西 明彦 (高体連)	西江 智廣 (NTT岡山SC)	岡崎 好修 (西大寺SC)	久保木美代子 (JR岡山SC)	武田 哲明 (玉島SC)	山本 達也 (Msレーシング)
担当理事						
道満 哲典 (教職員)						

教育本部

本部長	副本部長		担当理事			
森 俊行 (総社SC)	古矢 久 (三菱自工SC)	吉井 龍吾 (ソロツトSC)	上山 修 (真庭南SC)	川端 昌幸 (津山SC)	久保木美代子 (JR岡山SC)	古武 幹生 (吉備SC)
担当理事						
武田 哲明 (玉島SC)	田淵 聖訓 (第二シーハイルSC)	長谷川 賢也 (阿新SC)	丸山 昭博 (蒜山SC)			

競技本部

本部長	副本部長		担当理事			
能勢 和典 (加茂体協SC)	片山 輝幸 (高体連)	杉山 茂美 (上斎原SC)	杉 一郎 (阿新SC)	田邊 純孝 (阿新SC)	道満 哲典 (教職員)	西 明彦 (高体連)
担当理事						
丸山 義則 (蒜山SC)	村下 達也 (上斎原SC)	本守 竜二 (蒜山SC)	山本 達也 (Msレーシング)	渡辺 陽介 (中体連)		

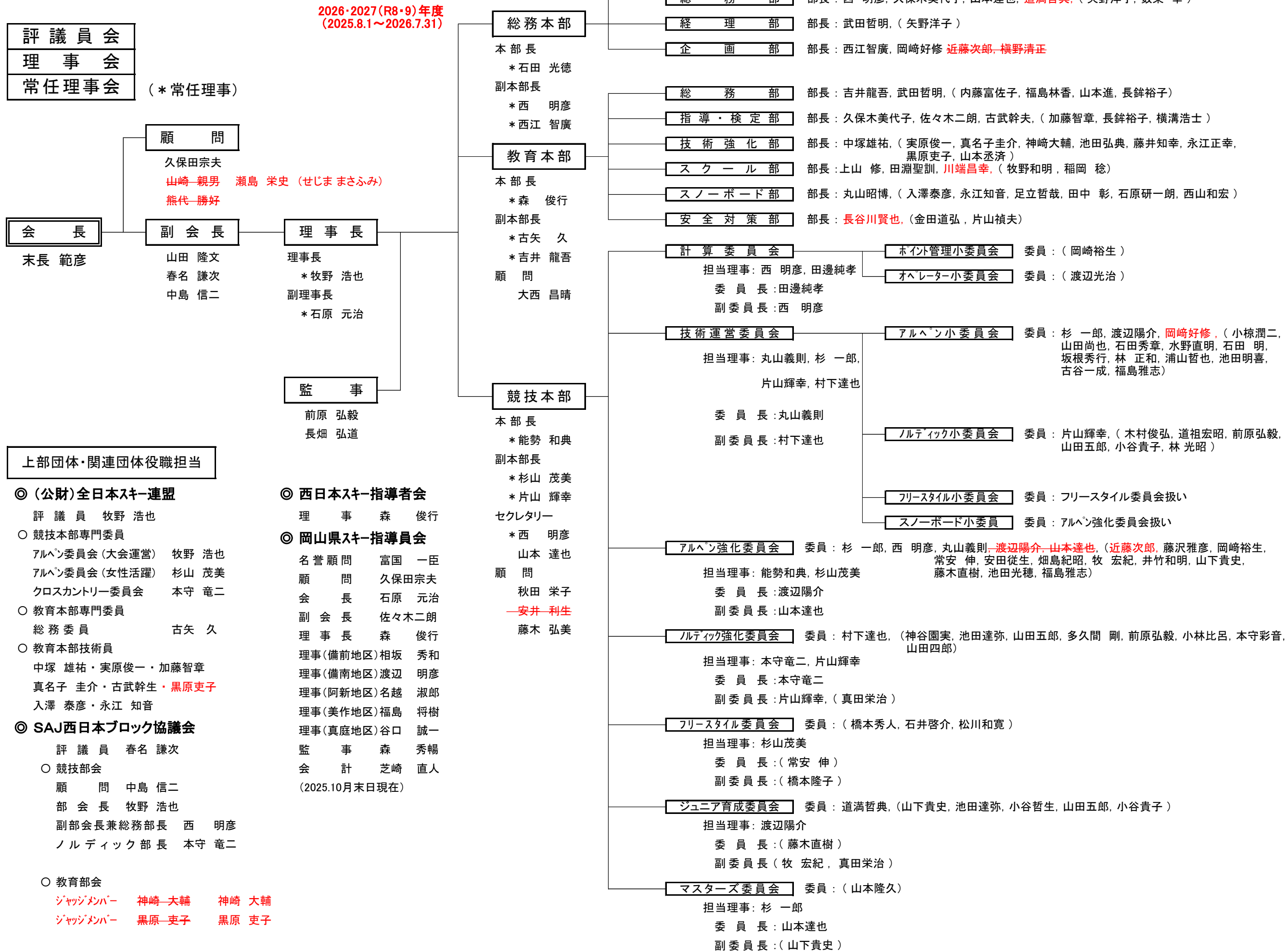
(兼務理事を着色)



岡山県スキー連盟組織図

Ski Association of Okayama Organization Chart

※（ ）内は専門委員



2025～2026年度 アルペン関係行事日程

2025/10/19 競技本部

日 程	行 事 名	会 場
2025/11/29-30	秋季雪上合宿(1次)	(アルペン) 未定
2025/12/6-7	秋季雪上合宿(2次)	(アルペン) 未定
2025/12/13-21	SAJ西日本ブロック協議会年末合宿	(アルペン) 北海道:カムイスキーリンクス
2025/12/13-21	冬季雪上合宿(1次)	(アルペン) 北海道:カムイスキーリンクス
2025/12/23-2026/1/4	冬季雪上合宿(2次)	(アルペン) 北海道:びつぷ
2026/1/7-9	第64回県高校総体兼第75回全国高等学校スキー大会県予選 第63回県中学総体兼第63回全国中学校スキー大会県予選 令和7年度岡山県中学校冬季スキー選手権大会	アルペン 鳥取:だいせんホワイトリゾート
2026/1/16-18	高松宮杯第62回大山アルペンスキー大会 だいせんホワイトリゾートカップ TOFSアルペンスキー選手権大会	SAJ:B:B(YH) 鳥取:だいせんホワイトリゾート
2026/1/16-17	第80回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会岡山県選考会 ※大山アルペンスキー大会(SAJ B級)の1本目を選考対象とする	SAJ:B: 鳥取:だいせんホワイトリゾート
2026/1/17-18	第16回 西日本小学生スキー大会	アルペン 鳥取:だいせんホワイトリゾート
2026/1/21-23	第67回中国高等学校スキー選手権大会	アルペン 鳥取:わかさ氷ノ山
2026/1/21-23	第47回中国中学校スキー選手権大会	アルペン 鳥取:わかさ氷ノ山
2026/1/31	OHK杯岡山県ジュニアスキー選手権大会(第1戦)	アルペン 蒜山ベアバレー
2026/2/1	OHK杯岡山県ジュニアスキー選手権大会(第2戦)	アルペン いぶきの里
2026/2/	第105回全日本スキー選手権 アルペン競技 スピード系種目	FIS:NC 未定
2026/1/30-2/2	冬季雪上合宿(3次)	(アルペン) 長野:野沢温泉
2026/2/3-6	第63回全国中学校スキー大会	SAJ 長野:野沢温泉
2026/2/1-4	冬季雪上合宿(4次)	(アルペン) 群馬:鹿沢スノーエリア
2026/2/4-8	第75回全国高等学校スキー大会	SAJ:A 長野:菅平
2026/2/13-14	2026全日本ジュニアスキー選手権 アルペン競技 種目スーパー大回転	FIS:NJC 北海道:カムイスキーリンクス
2026/2/10-13	国スポ直前合宿	(アルペン) 未定
2026/2/12-13	SAJ西日本ブロック協議会国スポ直前合宿	(アルペン) 青森:大鰐温泉
2026/2/14-17	第80回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会	SAJ:A 青森:大鰐温泉
2026/2/23	2026TOYOPET Cup 岡山県スキー・スノーボード競技大会	アルペン 恩原高原
2026/3/1	第53回上斎原リーゼンスラローム大会	アルペン 恩原高原
2026/3/1	OHK杯岡山県ジュニアスキー選手権大会(第3戦)	アルペン 恩原高原
2026/3/6-8	高松宮杯西日本アルペンスキー選手権大会	SAJ:B:B(YH) 鳥取:だいせんホワイトリゾート
2026/3/8-11	第104回全日本スキー選手権 アルペン競技会 技術系種目	FIS NC 長野:菅平
2026/3/13-15	2026氷ノ山アルペンスキー大会	SAJ:B:B(YH) 鳥取:わかさ氷ノ山
2026/3/13-15	第33回中国高等学校新人スキー大会	アルペン 鳥取:わかさ氷ノ山
2026/3/14-18	第50回全日本マスターズスキー選手権	SAJ:A 群馬:尾瀬岩鞍
2026/2/20-23	第38回全国高等学校選抜スキー大会	SAJ:A 北海道:カムイスキーリンクス
2026/3/下旬	春季雪上合宿(1次)	(アルペン) 鳥取:わかさ氷ノ山
2026/3/下旬	春季雪上合宿(2次)	(アルペン) 長野:菅平他
2026/3/25-29	2026JOCジュニアオリンピックカップ全国ジュニアスキー競技会	SAJ:A(YH) 北海道:ぬかびら

※ 変更・中止の場合がありますので、主催者発行の大会要項で開催日、開催地、カテゴリー、種目等の確認をしてください。

2025-2026年度 ノルディック関係行事日程

2025/10/16 競技本部

期 日	行 事 名 (大 会 ・ 合 宿)	開 催 地
12 / 19 - 31	北海道合宿(少年・成年)	北海道(旭岳・名寄・音威子府・旭川)
12 / 22 - 29	クロスカントリー ジュニア合宿	長野県
12 / 20 - 21	第31回クロスカントリー名寄大会	北海道:名寄市
12 / 25 - 27	鏡ヶ成合宿(小中学生)	鳥取県:鏡ヶ成
1 / 7 - 9	第64回県高校総体兼第75回全国高等学校スキー大会県予選	鳥取県:だいせんホワイトリゾート
1 / 7 - 9	第63回県中学総体兼令和7年度全国中学校スキー大会県予選 令和7年度岡山県中学校冬季スキー大会	鳥取県:だいせんホワイトリゾート
1 / 上旬	大山クロス	鳥取県:だいせんホワイトリゾート
1 / 11 - 12	高松宮杯 2026西日本クロスカントリースキー選手権大会	鳥取県:だいせんホワイトリゾート
1 / 11 - 12	第80回 国民スポーツ大会岡山県選考会	鳥取県:だいせんホワイトリゾート
1 / 12	高松宮杯 2026西日本小学生クロスカントリースキー大会	鳥取県:だいせんホワイトリゾート
1・2月土日	強化練習会クロスカントリー(成年・少年)	鳥取県:鏡ヶ成
1 / 18	合同練習会(鳥取、広島、島根、岡山)	鳥取県:だいせんホワイトリゾート
1 / 21 - 23	第67回中国高等学校スキー選手権大会	鳥取県:わかさ氷ノ山スキー場
1 / 21 - 23	第47回中国中学校スキー選手権大会	鳥取県:わかさ氷ノ山スキー場
1月下旬-2月上	国スポ前強化合宿	青森県:大鰐町
1 / 31	OHK杯岡山県ジュニアスキー選手権大会(第1戦)	蒜山
2 / 4 - 6	第63回全国中学校スキー大会	長野県:野沢温泉村
2 / 5 - 8	第75回全国高等学校スキー大会	新潟県:十日町市
2 / 9 - 13	国スポ前合宿	青森県:大鰐町
2 / 11	第55回蒜山バサレーズ大会 兼 OHK杯岡山県ジュニアスキー選手権大会(第2戦)	蒜山
2 / 14 - 17	第80回国民スポーツ大会冬季大会	青森県:大鰐町
2 / 23	2026TOYOPET CUP 岡山県スキー・スノーボード大会	鳥取県:鏡ヶ成
2 / 23 - 27	第38回全国高等学校選抜スキー大会	長野県:白馬村
3 / 13 - 15	第33回中国高等学校新人スキー大会	鳥取県:わかさ氷ノ山スキー場
3 / 14 - 17	春季雪上合宿	富山県:南砺市
3 / 14 - 15	第41回たいらクロスカントリースキー大会	富山県:南砺市

※ 変更・中止の場合がありますので、主催者発行の大会要項で開催日、開催地、カテゴリー、種目等の確認をしてください。

第 80 回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会岡山県選手選考会要項 (兼岡山県選手権大会・第 104 回全日本選手権大会岡山県選手選考会) (案)

主 催 (公益財団法人) 岡山県スポーツ協会・岡山県スキー連盟

後 援 岡山県・岡山県教育委員会

期 日 2026 年 1 月 11 日(日)～1 月 12 日(月)クロスカントリー

2026 年 1 月 16 日(金)～1 月 17 日(土)アルペン

会 場 鳥取県西伯郡大山町大山 クロスカントリー 会場 大山林間コース
アルペン 会場 だいせんホワイトリゾート

実施要項

1 日程及び種目

クロスカントリー

1 月 11 日 (日)	9:30	クロスカントリー：役員集合	大山自治会館
	16:00	クロスカントリー：キャプテンミーティング	大山自治会館
1 月 12 日 (月)	8:00	クロスカントリー：選手受付	大山林間コース
	11:00	クロスカントリー：クラシカル 一般・高校男子 10 k m 一般・高校女子 5 k m クラシカル 一般男子 C 組・中学男子 5 k m 中学女子 3 k m	
	15:00	表彰式	大山自治会館

アルペン

1 月 16 日 (金)	9:00	アルペン：OC 会議	大山自治会館
	13:00	アルペン：役員集合	大山自治会館
	18:00	アルペン：キャプテンミーティング G S (成年男子 A・B・C・少年男子) (成年女子 A・B・少年女子)	大山自治会館
1 月 17 日 (土)	9:30	アルペン：競技開始 G S (成年男子 A・B・C・少年男子) (成年女子 A・B・少年女子)	大山国際チャンピオンコース
	16:00	表彰式	大山自治会館

2 競技方法

- 2-1 クロスカントリーについては 2026 西日本クロスカントリースキー選手権大会を岡山県選手選考会とし、その成績を選考対象とする。
- 2-2 アルペンについては、第 62 回大山アルペンスキー大会を岡山県選手選考会とし、その成績(大回転競技 1 本目)を選考対象とする。
- 2-3 選考の方法については国民スポーツ大会及び全日本選手権選手選考・岡山県代表選考基準内規による。

3 出場資格

- 3-1 第 80 回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会開催要項に準ずる。
- 3-2 出場者は連盟所属のクラブ会員で全日本スキー連盟に登録した者、又は国民スポーツ大会種目に限り別に定める規定により岡山県スキー連盟仮登録手続きをした者に限る。
- 3-3 出場希望者は SAJ 競技者登録及び、県スキー連盟競技者登録(SAOポイント管理登録)を完了してい

ること。

3-4 出場者は必ず傷害保険に加入し、大会当日は健康保険証を持参すること。

尚、傷害保険は全日本スキー連盟のスキー補償制度加入が望ましい。

3-6 出場者は、原則として申込期日までにアンチドーピング教育義務化研修を受講していること。

4 各種目・組別年齢基準

4-1 国民スポーツ競技種目

ア 成年男子

(ア) A (18歳以上 26歳未満) 1999年4月2日から 2007年4月1日までに生まれた者

(イ) B (26歳以上 34歳未満) 1991年4月2日から 1999年4月1日までに生まれた者

(ウ) C (34歳以上) 1991年4月1日以前に生まれた者

但し、スペシャルジャンプ及びコンバインドについては、成年男子Aは、27歳未満(1998年4月2日以降に生まれた者)、成年男子Bは27歳以上(1996年4月1日以前に生まれた者)とする。

イ 成年女子

(ア) A (18歳以上 24歳未満) 2001年4月2日から 2007年4月1日までに生まれた者

(イ) B (24歳以上) 2001年4月1日以前に生まれた者

ウ 少年男子及び少年女子 2007年4月2日から 2011年4月1日までに生まれた者
(ただし、中学生は3年生のみ参加できる。)

5 表彰

各組共優勝者にはメダル及び賞状、2位・3位には賞状を授与する。

6 競技規則

全日本スキー連盟競技規則最新版による。

但し、国民スポーツ実施要項及び本大会に定められた規約が優先する。

※アルペン 2025-2026 カテゴリーのスキー板で滑走しなければならない。

(ラディウス(R) 女子・男子 R30)

7 申込

7-1 期 日 2025年12月12日(金) 迄に必着のこと。

7-2 様 式 国民スポーツ大会開催要項に準じた書類を記入の上クラブ単位で申し込むこと。

7-3 宛 先 国民スポーツ選考会大会事務局

〒700-0823 岡山市北区丸の内2丁目7-9 亀山ビル3階

岡山県スキー連盟 ☎ (086)801-9090 FAX (086)801-9191

8 参加料

8-1 クロスカントリーについては2026西日本クロスカントリースキー選手権大会にエントリーすること。

8-2 アルペンについては、第62回大山アルペンスキー大会にエントリーすること。

8-3 岡山県選手選考会の参加について別途参加費を徴収しないが、第80回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会開催要項に準じた書類の提出を申し込み期日までに提出すること。

9 代表者会議(キャプテンミーティング)

9-1 ノルディック競技 2026年1月11日16:00より 会場 大山自治会館

9-2 アルペン競技 2026年1月16日18:00より 会場 大山自治会館

10 現地大会本部

1 1 大会役員宿舎及び集合日時

- 1 1-1 ノルディック競技 大山町「雪花荘」を宿舎とする。1月11日14:00までに大山自治会館集合。
- 1 1-2 アルペン競技 大山町「雪花荘」を宿舎とする。1月16日13:00までに大山自治会館集合。

1 2 その他

- 1 2-1 本大会は岡山県スキー連盟のポイントレースとする。
- 1 2-2 GS競技に出場する選手は必ず新規格ヘルメット(FIS対応ステッカー貼付)・スキーストッパーを着用すること
- 1 2-3 競技中発生した傷害については応急処置を行うがその責任は負わない。
- 1 2-4 技術代表は練習を監視して技術未熟で危険が予想される場合は出場を中止させることができる。この場合参加料は返金しない。
- 1 2-5 大会役員は各クラブ1名以上必ず出席することとし**12月12日(金)**までに役員数とその氏名及び参加日を明記して大会事務局に届け出ること。尚、要請状の必要な場合はその郵送先の住所・宛先・役職名を明記の上届け出ること。
- 1 2-6 未登録者の申し込み希望については大会事務局に連絡し申し込み手続きを取ること。
- 1 2-7 大会開催可否の決定は下記の通りとする。
但し、中止の場合のみ県連ホームページにてお知らせする。
クロスカントリー
2026年1月10日(土)13:00 現在の積雪状態により決定する。
アルペン
2026年1月14日(水)13:00 現在の積雪状態により決定する。
- 1 2-8 第80回国民スポーツ大会に係るアンチ・ドーピング教育義務化研修会を受講していない方は、国民スポーツ大会本選出場の選考対象になりません。

岡山県スキー連盟公認ポイントレース

2025 TOYOPET CUP

岡山県スキー・スノーボード競技大会要項

主 催 岡山県スキー連盟
 特別協賛 岡山トヨペット株式会社
 後 援
 期 日 2026年 2月23日(月)
 会 場 アルペン 恩原高原スキー場
 クロスカントリー 鏡ヶ成スキー場

実施要項

1. 日程及び種目

2月23日(月)

アルペン 8:00 ～ 役員打ち合わせ会 パノラマゲレンデ レストハウス前
 出場選手へビブ及びスタートリスト、タイムテーブル配布
 9:30 ～ スノーボード競技開始 (パノラマゲレンデ) 2本レース
 終了後アルペン競技開始

クロス 8:00 ～ 役員打ち合わせ会
 出場選手へビブ及びスタートリスト、タイムテーブル配布

10:00 ～ クロスカントリー競技開始(鏡ヶ成特設コース) 走法後日指示
 (小学生低学年 2Km、高学年3Km、女子6Km、成年男子3～6部6Km、2・1部9Km)

13:00 ～ 表彰式・閉会式(競技の進行により変更あり)

2. 競技方法

- イ 各部別個人競技とする。個人成績はSAOポイント対象レースとする。
- ロ スタート順の抽選については、岡山県スキー連盟シード基準に従って行う。但し、小学生と50歳以上の選手は特別シードとする。

3. 出場資格

- イ 出場者は岡山県スキー連盟の会員に限る。
但し、小学生は未登録でも出場可能である。
 - ロ GS競技出場者は岡山県スキー連盟競技者登録(SAOポイント管理)をするものに限る。
但し、小学生及びスノーボード出場者は未登録でも出場可能であるがポイント登録が望ましい。
 - ハ 大学・高校及び中学生は出身クラブより出場することが出来る。小学生は家族の所属クラブまたは居住地に近いクラブから出場できる。
 - 二 出場者は必ず傷害保険に加入していること。
- ※岡山県スキー連盟競技者登録未登録者でも出場可能(但し参加料+2,000円)

4. 組別年齢表

アルペン・クロスカントリー

一般

	1部	2部	3部	4部	5部	6部
男 子	19才以下	20～29才	30～39才	40～49才	50～59才	60才以上
女 子	19才以下	20～29才	30才以上			
スノーボード	男女別(年齢区分なし)					

小学生の部

	低学年	高学年
男子	低学年1～3年	高学年4～6年
女子	低学年1～3年	高学年4～6年

※年齢・学年の算出は2025年4月2日で算出する。

5. 表 彰

イ 各組とも優勝者には賞状とトロフィーを授与し、2位3位には賞状を授与する。

6. 競技規則

全日本スキー連盟 競技規則最新版による。但し本大会に定められた規約が優先する。

アルペンGSは2025-2026シーズン ラディウス(R)で出場することが望ましい

7. 申し込み

- イ 期日 2026年 2月 5日(木)までに必着
- ロ 様式 連盟規定の申し込み用紙に所定事項記入(参加料振込用紙添付のこと)
- ハ 宛先 大会事務局 〒700-0823 岡山市北区丸の内 2丁目7-9 亀山ビル 3F
岡山県スキー連盟事務局 TEL (086) 801-9090

8. 抽選会

2026年 2月06日(金) 18:30 県連事務局で行う。

9. 参加料

- イ 1名 3,000円とする。(岡山県スキー連盟競技者未登録者(スノーボードは除く)は5,000円)
- ロ 小学生は 1名 1,500円

10. 代表者会議

クラブ受付の際、ビブ等の配布を行う。

11. 現地大会本部

アルペン 恩原高原パノラマゲレンデ クリスタルパレス

2026年 2月23日(月)08:00 開設。

クロスカントリー

国民休暇村 奥大山

2026年 2月23日(月)08:00 開設。

12. 大会役員集合・受付時間

アルペン

大会役員 2月23日(月) 8:00 までにパノラマゲレンデ レストハウス前集合受付。

クロスカントリー

大会役員 2月23日(月) 8:00 までに国民休暇村 奥大山に集合

13. その他

- イ GS競技出場選手は必ずヘルメット(FIS規格ステッカー貼付が望ましい)を着用のこと。
- ロ 競技中に発生した傷害については、応急処置は行うがその責任は負わない。
- ハ 大会役員を各クラブ1名以上を2月6日(金)までに報告すること。
尚、要請状を必要とする場合は、発送先住所・宛名を明記し県連事務局まで申し出ること。
- 二 大会開催中止の場合のみ関係クラブに連絡するとともに県連HPに掲載する。
2026年 2月21日(土)正午現在の積雪状態により決定する。

第53回 上齋原リーゼンスラローム大会要項

1. 主 催 上齋原スキークラブ
2. 後 援 岡山県スキー連盟・鏡野町・鏡野町教育委員会・上齋原振興公社・タナベスポーツ
3. 期 日 2026年3月1日(日)
4. 場 所 鏡野町 恩原高原スキー場
5. 日 程 2026年3月1日(日) 9:00～ 開会式(パノラマゲレンデ レストハウス前)
10:00～ 競技開始
13:00～ 閉会式(競技終了次第)
6. 種 目 ジャイアントスラローム
7. 種 別
 - ジュニアの部(小学生)
 - ・男子の部
 - ・女子の部
 - 男子の部
 - ・1部(高校生以上30歳未満)
 - ・2部(30歳以上40歳未満)
 - ・3部(40歳以上55歳未満)
 - ・4部(55歳以上)
 - ・少年組(中学生)
 - 女子の部
 - ・一般(中学生以上)

※年齢区分は2025年4月1日時点での学年年齢とする
8. 出場資格
 - イ) 岡山県スキー連盟競技者登録及び全日本スキー連盟に登録した中学生以上の者。
 - ロ) 小学生は、規程の競技に耐え得る体力、技能を有すること。岡山県スキー連盟競技者登録していることが望ましい。
 - ハ) スポーツ障害保険に加入していること。
9. 表 彰 各区分1位～3位までを入賞とし、賞状並びに楯等を授与する。1位には副賞を授与する。
10. 申 込
 - 申 込 先 〒708-0601 岡山県苫田郡鏡野町上齋原511 上齋原郵便局内
問合せ先 上齋原スキークラブ 山田 尚也 宛
携帯 090-3631-0103
 - 締 切 2026年2月19日(木) までに必着
 - 申込方法 別紙「大会申込用紙」に必要な事項を記入し、各クラブ単位でまとめて、振替払込受領証を添付して郵送で申し込みすること。
 - 参 加 料 郵便振替口座 01340-7-50566
 - 振 込 先 口座名(加入者名) 上齋原スキークラブ
11. 競技規定 SAJスキー競技規則を適用するが、本大会規約を優先する。
12. 参加料

一般	2000円	中学生	2000円	小学生	500円
----	-------	-----	-------	-----	------

※棄権者の参加料については返却しない。
13. その他
 - 現地大会本部 恩原高原スキー場クリスタルパレス内
 - 競技中の傷害事故等については応急処置はするが、その責任は負わない。
 - 大会開催の可否決定は、2026年2月28日(土)の正午現在の積雪状態により決定する。中止の場合のみ関係クラブに速報する。
 - 中止の場合、参加料は返却しないものとする。
 - 大会に出場する選手は、必ずヘルメットを着用すること。

2025－2026 OHK杯岡山県ジュニアスキー選手権大会〔第1戦〕

開 催 要 項

1. 趣 旨 県内の小学生・中学生が、スキーを通して自然に親しみ友情の交歓をするとともに、競技技術の向上と、スポーツ活動の活性化と充実・発展を図る。
2. 主 催 岡山県スキー連盟
3. 共 催 公益財団法人 OHKスポーツ振興財団
4. 主 管 蒜山スキークラブ
5. 後 援 岡山県教育委員会 岡山放送株式会社
6. 期 日 2026 年 1 月 31 日（土）《8時開会》
7. 会 場 ひるぜんベアバレースキー場
8. 参加資格 (イ)岡山県内の小・中学生であり、保護者の承諾を得ていること。責任ある引率者のあること。
9. 競技種目
 - ・ ジャイアントスラローム ※ 2本レースのためクロスカントリーとの両方への出場は不可
 - ・ クロスカントリー ※ ジャイアントスラロームとの両方への出場は不可
 ※この大会は、ジュニアオリンピックの出場選手K1(AL/CC)選考の対象レースとなります。
10. 競技方法 (イ) 参加区分を次の通りとする。
 - ① 低学年の部 (1年～3年)男女別 / ② 高学年の部 (4年～6年)男女別
 - ② 中学生の部 (1年～3年)男女別
 (ロ) ジャイアントスラローム競技は2本レースとする。(ただし、1本目の完走者のみ2本目出可)
 (ハ) クロスカントリー(クラシカル走法)
 ※ 距離は低学年:1km / 高学年:3km / 中学生:男子5km・女子4kmとする。
 (ニ) 全日本スキー連盟競技規則によるが、本大会に定めるものが優先する。
11. 表 彰 ◇ 各区分 1位～6位まで、賞状を授与する。
12. 申し込み (イ)期 日 2026 年 1 月 17 日（木）
 (ロ)宛 先 〒717-0602 真庭市蒜山上福田546－1
 蒜山スキークラブ 立田 雅幸 あて ☎090-7545-1172
 (ハ)様 式 別紙大会申込書による
13. 参加料 参加料 1,000 円(当日集金)
14. 抽 選 2026 年 1 月 21 日（火）に、大会事務局で行う。
 抽選は各区分ごとの一括抽選とする。
15. そ の 他 (イ)本競技大会中に発生した傷害事故等については、本部において応急処置はするが、その後の責任は一切負わない。(各自必ずいずれかの保険に加入しておいてください)
 (ロ)ジャイアントスラローム出場者は、ヘルメットを着用すること。
 (ハ)スキーには流れ止め装置を付けていること。
 (ニ)雪不足の場合は、会場の変更または延期か中止をすることもある。
 その場合は、各クラブに速報をする。
 (ホ)出場者は、開会式および閉会式(表彰式)には、必ず参列すること。

特記事項	
年間最優秀表彰について	3戦のうち2戦を制した男女(1戦のみの出場者は対象外とする) ※ 1勝で並んだ場合はポイント上位者とする／表彰は第3戦上斎原大会の表彰で行う ※ クロスは蒜山大会とバサレースの2戦の結果で決定(並んだ場合はクラシカルの結果を優先)

2025－2026 OHK杯岡山県ジュニアスキー選手権大会申込書

参加選手権 第1戦 第2戦 第3戦

競技種目名 AL AL AL
 CC CC

※参加選手権・競技種目名を○を付けてください。

性 別 _____

番号	学校名(ふりがな)	氏名(ふりがな)		学年
	所属クラブ	生年月日		
		ランキング		
保険の種類・記号・番号				

要項を確認し標記大会への参加を承諾し申し込みを致します。

保護者名 印 住所 TEL

引率者名 住所 TEL

2025－2026 OHK杯岡山県ジュニアスキー選手権大会〔第2戦〕

開 催 要 項

1. 趣 旨 県内の小学生・中学生がスキーを通して、自然に親しみ友情の交歓をするとともに、競技技術の向上とスポーツ活動の活性化と充実・発展を図る。
2. 主 催 岡山県スキー連盟
3. 共 催 公益財団法人 OHKスポーツ振興財団
4. 主 管 阿新スキークラブ / 蒜山スキークラブ
5. 後 援 岡山県教育委員会 岡山放送株式会社
6. 期 日 ア ル ペ ン : 2026 年 2 月 1 日 (日) 《 8 時 00 分 開会 》
クロスカントリー : 2026 年 2 月 11 日 (祝) 《 9 時 30 分 開会 》
7. 会 場 ア ル ペ ン : いぶきの里スキー場
クロスカントリー : ひるぜんベアバレースキー場
8. 参加資格 (イ)岡山県内の小・中学生であり、保護者の承諾を得ていること。責任ある引率者のあること。
9. 競技種目 ・ジャイアントスラローム ※1本レースのみ：要事前申込必要
・クロスカントリー ※フリー走法、マススタート(一斉スタート)
※この大会は、ジュニアオリンピックのK1出場選手(AL/CC)選考の対象レースとなります。
10. 競技方法 (イ)参加区分を次の通りとする。
① 低学年の部 (1年～3年)男女別 / ② 高学年の部 (4年～6年)男女別
② 中学生の部 (1年～3年)男女別
(ロ)ジャイアントスラローム競技は1本レースとする / クロスカントリー(バサレースに従って)
(ハ)全日本スキー連盟競技規則によるが、本大会に定めるものが優先する。
11. 表 彰 ◇各区分 1位～6位まで、賞状を授与する。
12. 申し込み ア ル ペ ン:(イ)期 日 2026 年 1 月 22 日 (木) 必着 別紙個人申し込み票による。
(ロ)宛て先 〒718-0001 新見市新見1574-3
阿新スキークラブ 加藤 修 あて
☎090-1687-2342 FAX0867-72-3216
e-mail : ashin_ski@ybb.ne.jp
(ハ)様 式 別紙個人申し込み票による
※同時開催の「新見市長杯」については別途事前に申込が必要ですのでご注意ください。
クロスカントリー:(イ)期 日 2026 年 1 月 23 日 (木) 必着
(ロ)宛 先 〒717-0602岡山県真庭市蒜山上福田546-1
蒜山スキークラブ 立田 雅幸 宛て
☎携帯 090-7545-1172
(ハ)様 式 別紙大会申込書による
※同日開催の「第53回蒜山バサレース」への申込が必要となります。
13. 参加料 参加料 1,000 円 (当日集金)
14. 抽 選 2026 年 1 月 27 日 (火)に、大会事務局で行う。
抽選は各区分ごとの一括抽選とする。
15. そ の 他 (イ)本競技大会中に発生した傷害事故等については、本部において応急処置はするが、その後の責任は一切負わない。(各自必ずいずれかの保険に加入しておいてください)
(ロ)ジャイアントスラローム出場者は、ヘルメットを着用すること。
(ハ)スキーには流れ止め装置を付けていること。
(ニ)雪不足の場合は、会場の変更または延期か中止をすることもある。(各クラブに速報を)
(ホ)出場者は、開会式および閉会式(表彰式)には、必ず参列すること。

2025－2026 OHK杯岡山県ジュニアスキー選手権大会〔第3戦〕

開 催 要 項

1. 趣 旨 県内の小学生・中学生がスキーを通して、自然に親しみ友情の交歓をするとともに、競技技術の向上とスポーツ活動の活性化と充実・発展を図る。
2. 主 催 岡山県スキー連盟
3. 共 催 公益財団法人 OHKスポーツ振興財団
4. 主 管 上齋原スキークラブ・鏡野町体育協会スキークラブ
5. 後 援 岡山県教育委員会 岡山放送株式会社
6. 期 日 2026 年 3 月 1 日（日）《 9 時 開会 》
7. 会 場 恩原高原スキー場
8. 参加資格 (イ)岡山県内の小・中学生であり、保護者の承諾を得ていること。責任ある引率者のあること。
9. 競技種目 ジャイアントスラローム ※ 1本レース、クロスカントリーについては実施しません。
10. 競技方法 (イ) 参加区分を次の通りとする。
 - ① 小学生の部
低学年(1年～3年)男女別 / ② 高学年(4年～6年)男女別
 - ② 中学生の部 (1年～3年)男女別(ロ) ジャイアントスラローム競技は1本レースとする。
(ハ) 全日本スキー連盟競技規則によるが、本大会に定めるものが優先する。
11. 表 彰 ◇ 各区分 1位～6位まで、賞状を授与する。
12. 申し込み (イ)期 日 2026 年 2 月 12 日 (木) 必着 別紙個人申し込み票による
(ロ)宛て先 〒708-0601 苫田郡鏡野町上齋原511
上齋原郵便局内 山田 尚也 あて ☎090-3631-0103
(ハ)様 式 別紙個人申し込み票による
同日開催の「第52回上齋原リーゼンスラローム大会」に申込が必要です。
クロスカントリー競技の実施はありません
13. 参加料 参加料 1,000 円(当日集金)
14. 抽 選 2026 年 2 月 24 日 (火)に、大会事務局で行う。
抽選は各区分ごとの一括抽選とする。
15. そ の 他 (イ)本競技大会中に発生した傷害事故等については、本部において応急処置はするが、その後の責任は一切負わない。(各自必ずいずれかの保険に加入しておいてください)
(ロ)ジャイアントスラローム出場者は、ヘルメットを着用すること。
(ハ)スキーには流れ止め装置を付けていること。
(ニ)雪不足の場合は、会場の変更または延期か中止をすることもある。
その場合は、各クラブに速報をする。
(ホ)出場者は、開会式および閉会式(表彰式)には、必ず参列すること。

第55回蒜山バサレース大会開催要項

兼 2025-2026 OHK杯岡山県ジュニアスキー選手権大会(第2戦) 開催要項

- 主催 蒜山スキークラブ
- 後援 蒜山観光協会 他
- 日程 2026年2月11日(火)
受付9:00 開会式9:30 競技開始10:00 閉会式11:00(予定)
- 会場 ひるぜんベアバレースキ場
※ 状況により会場変更の場合あり
- 参加資格 未成年者は保護者の承諾を得ていること。・スポーツ傷害保険に加入していること
- 申込み ・期限 2026年1月30日(火) 必着
・あて先 〒717-0602 岡山県真庭市蒜山上福田 546-1 蒜山スキークラブ 立田 雅幸 宛て
【問合せ先】 携帯 (090-7545-1172) E-mail: hiruzen_ski@yahoo.co.jp
- 参加料 小・中学生 500円 高校生以上 1,000円 【OHK杯参加費 1,000円】
※ 参加料は大会当日受付にて納入すること。
※ OHK杯岡山県ジュニアスキー選手権大会は岡山県内の小中学生のみ対象とする。
- 競技方法 フリー走法、マススタート(一斉スタート)
- 競技区分 A:小学校低学年(1~3年)の部:男・女(1km)
B:小学校高学年(4~6年)の部:男・女(3km)
C:中学校の部(1~3年):男(5km)、女(4km)
D:成年1部(高校~27歳)の部:男(7km)、女(5km)
E:成年2部(28~34歳)の部:男(5km)、女(4km)
F:成年3部(35歳以上)の部:男(4km)、女(3km)
G:ファミリー(体力にあわせて)の部(表彰外) ※ 年齢区分は大会当日年齢とする。
- 表彰 各区分1~6位まで、賞状を授与する。1位にトロフィーを、2~3位はメダルを授与する。
- 大会中止等 雪不足・悪天候等で会場変更・中止の場合は、前日の正午に決定する。
- その他 ・コース状況により距離及び周回数を変更する場合がある。
・大会中に発生した傷害、紛失その他の事故については応急処置を除き一切の責任を負わない。

----- き り と り せ ん -----

第54回蒜山バサレース大会 兼 OHK杯岡山県ジュニアスキー選手権大会(第2戦) 申込書

氏名	フリガナ				性別	男・女
	S・H 年 月 日生 (才)					
●参加種目を○で囲んでください A ・ B ・ C ・ D ・ E ・ F ・ G					保護者名(未成年者参加保護者承認欄) ⑩	
住所	〒 -					
電話		学校(所属)等		学 年	年	
OHK杯岡山県ジュニアスキー選手権大会申込			有 ・ 無 (県内小中学生のみ記入)			

※取得した個人情報は大会運営に関する業務以外に使用いたしません。

2025～2026 アルペン強化コーチ名簿

2025～2026シーズン
アルペン強化委員会

役 職	氏 名	所 属	勤 務 先
委員長	渡辺 陽介	岡山県中体連スキー部	蒜山中学校
副委員長	山本 達也	Team M's Racing	岡山市役所
アドバイザー兼 コーチ	安田 従生	加茂体協スキー部	岡山医療専門職大学
アドバイザー兼 コーチ	畑島 紀昭	加茂体協スキー部	IPU環太平洋大学
コーチ	杉山 茂美	上斎原スキークラブ	岡山県健康の森学園支援学校
コーチ	藤木 直樹	上斎原スキークラブ	人形峠原子力産業(株)
コーチ	西 明彦	岡山県高体連スキー部	岡山工業高校
コーチ	杉 一郎	阿新スキークラブ	農 業
コーチ	近藤 次郎	ライズレーシングクラブ	近藤鉄工所
コーチ	藤沢 雅彦	Team M's Racing	岡山理大 附属高校
コーチ	岡崎 裕生	阿新スキークラブ	農 業
コーチ	丸山 義則	蒜山スキークラブ	蒜山酪農農業協同組合
コーチ	常安 伸	岡山県中体連スキー部	倉敷琴浦高等支援学校
コーチ	井竹 和明	阿新スキークラブ	井倉運輸
コーチ	牧 宏紀	蒜山スキークラブ	JA晴れの国岡山
コーチ	山下 貴史	三菱自工水島スキー山岳部	三菱自動車水島
コーチ	池田 光穂	阿新スキークラブ	

ポイントリスト SAJ No.17/FIS No.21 参考

アルペン 強化委員会

2025-2026 アルペン強化指定選手〔男 子〕

指定	SAJ競技者No.	氏 名	所 属 ク ラ ブ	学 校 他	POINT	
					SAJ-GS	SAJ-SL
C	03014213	池田 匡邦	阿新スキークラブ	岡山県警察		
C	03026806	藤木 丈司	上斎原スキークラブ	大和コアファクトリー		
C	03004027	熊岸 朋哉	JR岡山スキークラブ	くまベジ		
C	03021482	湯浅 由規				
C	03027757	松尾 飛虎	蒜山スキークラブ	蒜山中学校②	-	-
育成		藤木 董心	上斎原スキークラブ	鏡野中学校①	-	-
育成		山乗 詠斗	蒜山スキークラブ	蒜山中学校①	-	-
育成		長恒 大輔	蒜山スキークラブ	蒜山中学校①	-	-
育成		長恒 俊輔	蒜山スキークラブ	川上小学校⑥	-	-
育成		池田 大実	蒜山スキークラブ	川上小学校⑥	-	-
育成		池田 陽飛	阿新スキークラブ	神郷北小学校⑥	-	-
育成		井上 悠真	上斎原スキークラブ	香々美小学校⑥	-	-
育成		難波 真一	ライズレーシングクラブ	倉敷東小学校	-	-
育成		宮本 稜太	ライズレーシングクラブ	蛍明小学校⑤	-	-

2025-2026 アルペン強化指定選手〔女 子〕

指定	SAJ競技者No.	氏 名	所 属 ク ラ ブ	学 校 他	SAJ POINT	
					SAJ-GS	SAJ-SL
A	03005439	神嶋 由佳子	ライズレーシングクラブ	総社市立総社西中学校教員		
A	03017495	根石 陽菜乃	学連	関西学院大学④		
C	03017496	水杉 香心	加茂体協スキー部	川崎医療福祉大学④		
育成		菊地 美香	蒜山スキークラブ	蒜山中学校①	-	-
育成A	03026831	山下 菫	三菱自工水島スキー山岳部	第二福田小学校⑥	-	-
育成A		清水 心暖	阿新スキークラブ	新見市立上市小学校⑤	-	-
育成		福島 心実	ライズレーシングクラブ	岡山大学付属小学校④	-	-

ノルディック強化コーチ名簿(案)

2025～2026シーズン
ノルディック強化委員会

役 職 名	氏 名	所 属	役 職 名	氏 名	所 属
委 員 長	本 守 竜 二	蒜 山 S C	強 化 コ ー チ	山 田 四 郎	蒜 山 S C
副 委 員 長	片 山 輝 幸	高 体 連	〃	前 原 弘 毅	スノーフレンド
〃	真 田 栄 治	蒜 山 S C	〃	多 久 間 剛	蒜 山 S C
強 化 コ ー チ	神 谷 園 実	蒜 山 S C	〃	小 林 比 呂	蒜 山 S C
〃	池 田 達 弥	蒜 山 S C	〃	小 谷 貴 子	蒜 山 S C
〃	村 下 達 也	上 齋 原 S C	〃	林 光 昭	蒜 山 S C
〃	山 田 五 郎	蒜 山 S C	〃	本 守 彩 音	蒜 山 S C
顧 問	藤 木 弘 美	上 齋 原 S C			
〃	秋 田 栄 子	スノーフレンド			

強化指定選手名簿(ノルディック男子)

指定	SAJ競技者No	氏 名	所 属 ク ラ ブ	勤務先又は学校(学年)	SAJ POINT(TO:SP)	
特A	01301281	植 木 啓 太	蒜 山 ス キ ー ク ラ ブ	陸上自衛隊 日本原駐屯地 第13特科隊 本部管理中隊	427.82	526.65
W	01309607	佐 子 青 葉	高 体 連 ス キ ー 部	津 山 工 業 高 校 3 年	240.83	
W	01309979	本 守 優 希 斗	高 体 連 ス キ ー 部	勝 山 高 校 2 年	252.49	
W	01310837	木 村 友 徳	蒜 山 ス キ ー ク ラ ブ	蒜 山 中 学 校 3 年	359.60	

強化指定選手名簿(ノルディック女子)

指定	SAJ競技者No	氏 名	所 属 ク ラ ブ	勤務先又は学校(学年)	SAJ POINT(TO:SP)	
W		植 木 小 織	蒜 山 ス キ ー ク ラ ブ	八 束 小 学 校 4 年		
W		池 田 彩 乃	蒜 山 ス キ ー ク ラ ブ	八 束 小 学 校 4 年		

※SAJポイントは2024-25シーズンNO.5の数値

JOC ジュニアオリンピック選考方法

岡山県スキー連盟競技本部
2024 年 10 月 13 日制定

● K 1 カテゴリー選考レース

【 G S 】	第 1 選考レース	TOYOPET C u p 岡山県スキー・スノーボード競技大会 (恩原高原)
	第 2 選考レース	OHK 杯岡山県ジュニアスキー選手権大会 (第 1 戦) (ベアバレー)
	第 3 選考レース	OHK 杯岡山県ジュニアスキー選手権大会 (第 2 戦) (いぶきの里)
	第 4 選考レース	OHK 杯岡山県ジュニアスキー選手権大会 (第 3 戦) (恩原高原)
	第 5 選考レース	高松宮杯西日本アルペンスキー選手権大会 (だいせんホワイトリゾート)
【 S L 】	第 1 選考レース	高松宮杯西日本アルペンスキー選手権大会 (だいせんホワイトリゾート)
	第 2 選考レース	西日本小学生スキー大会 (だいせんホワイトリゾート)

● K 2 カテゴリー選考レース

【 G S ・ S L 】	選考レース	高松宮杯西日本アルペンスキー選手権大会 (だいせんホワイトリゾート)
---------------	-------	---------------------------------------

※例年どおりであれば、西日本ブロック選出 (男子 6 ・ 女子 2)

強化指定選手選考基準

岡山県スキー連盟競技本部

1991 年 8 月 日制定

1995 年 10 月 日改定

2000 年 11 月 26 日改定

2005 年 7 月 3 日改定

2012 年 月 日改定

2012 年 7 月 29 日改定

2018 年 6 月 30 日改定

強化選手選考は、下記の基準により当人の意思確認のうえ、強化委員会より推薦し競技本部で決定、理事会で承認を得る。

1. 強化指定選手

①特別A指定〔特A〕

当該年度 ジュニアオリンピック、全中、インターハイ、高校選抜、全日本選手権大会および冬季国スポにおいて入賞の成績を収めた者はポイントに拘わらず、入賞の翌シーズン特別A指定選手とする。アルペンにおいては第1シードを獲得した者も翌シーズン特別A指定選手とする。

②A指定

当該年度 ジュニアオリンピック、全中、インターハイ、高校選抜、全日本選手権大会、冬季国スポにおいて30位以内の成績を収めた者、もしくは下記のポイントをクリアした者。アルペンにおいては高校・中学別で下記のランキングをクリアした者。

		成 年		高 校 生		中 学 生	
		男子	女子	男子	女子	男子	女子
アルペン種目	SAJ ポイント	50	60	80	100	150	160
	SAJ ポイントランキング	—		100 位以内		100 位以内	
ノルディック種目	SAJ ポイント	100	120	120	150	150	200

③B指定

当該年度 全中、インターハイ、高校選抜、全日本選手権大会において70位以内の成績を収めた者。ノルディックにおいては国スポにおいて第1シードを獲得した者。もしくは下記のポイントをクリアした者。アルペンにおいてはジュニアオリンピックにおいて50位以内の成績を収めた者、もしくは高校・中学別で下記のランキングをクリアした者。

		成 年		高 校 生		中 学 生	
		男子	女子	男子	女子	男子	女子
アルペン種目	SAJ ポイント	100	100	150	180	200	200
	SAJ ポイントランキング	—		200 位以内		200 位以内	
ノルディック種目	SAJ ポイント	130	150	150	170	200	250
	※リレー競技は、全国大会入賞の可能性のある者。						

④C指定

その他の選手は、当該年度 強化委員会が推薦。競技本部が承認し、ウェイティング（Waiting）選手として指定する。

2. 強化指定選手は、当連盟事業に参加し、平素から心身ともにレベルアップに努めること。

アルペン育成指定選手選考基準 ※ノルディック種目を除く

岡山県スキー連盟競技本部
2018年6月30日制定
2025年9月23日改訂

アルペン育成指定選手の選考は、下記の基準により保護者の意思確認のうえ、強化委員会より推薦し競技本部で決定、理事会で承認を得る。

1. アルペン育成指定選手

①育成A指定（対象：小学生から中学1年生）

前シーズン年度において、岡山県ジュニアのチャンピオンになった者、西日本小学生大会において3位以内の成績を収めた者、および岡山県ジュニアスキー大会において優勝した者。

前シーズン年度において、下記のポイントおよびランキングをクリアした者。

		小学生	
		男子	女子
アルペン種目	SAJ ポイント	250 以内	250 以内
	SAJ ポイントランキング	100 位以内	100 位以内

②育成B指定（対象：小学生から中学1年生）

前シーズン年度において、西日本小学生大会に出場し15位以内の者、岡山県ジュニアスキー大会において3位以内の成績を収めた者。

前シーズン年度において、下記のポイントクリアした者。

		小学生	
		男子	女子
アルペン種目	SAJ ポイント	350 以内	350 以内

③育成C指定（対象：小学生）

当該年度 強化委員会が推薦した者。

2. アルペン育成指定選手は、当連盟に加盟するとともに、各事業に参加し、平素から心身ともにレベルアップに努めること。

事業案

1. 事業名 おかやま次世代アスリート事業（アルペンスキー体験会）
2. 目的 国民スポーツ大会の正式競技であるアルペンスキーの普及や競技者確保、ジュニア世代の競技の入口となることを目的として体験会を実施する。
3. 主催 岡山県スキー連盟
4. 日時 令和8年2月1日（日）9時30分～12時00分
5. 会場 いぶきの里スキー場
住所 岡山県新見市千屋花見1336-1
6. 事業内容 初心者向けのポールセットによりコースを作り、スキーレースの体験をしてもらう。
7. 募集期間 令和7年12月1日（月）～12月19日（金）
8. 募集対象 県内在住の小・中学生（一人でリフトに乗り滑って下ることができる人）
9. 募集人数 20人
10. 参加費 無料
11. 募集方法 岡山県スキー連盟ホームページ、岡山県スポーツ協会ホームページによる募集
12. 申し込み方法 チラシ（後日作成予定）記載のQRコードからの申し込み
13. その他 参加者は安全のためヘルメット（自転車用可）、手袋、ゴーグルを着用。

【担当】岡山県スキー連盟アルペン強化委員会
山本 達也

1. 教育本部組織
理事改選により変更
津山SC：川端昌幸さん(新理事)スクール部に所属
2. スキー・スノーボード研修会
 - ・日程は、別紙参照
 - ・鳥取県殿の研修会日程により昨年より1週間遅い日程となります。
 - ・研修単位規定の厳守を、引き続きお願いします。
スキー(実技4単位:8H)、ボード(実技3単位:6H)
 - ・理論は、eラーニング等で個人視聴前提
SAJより10月17日にHP内の研修課題及び受検者ハンドブックの内容をアップデートとの連絡有り
研修会参加予定及び各検定受検予定の方は、視聴お願い致します。
 - ・昨年度から引き続き、教程書籍を割引販売予定でしたが
SAJ会員で有れば直接注文可能になりました。
つきまして、県連販売は今回無しと致します。
(別紙参照)
今年度も研修会参加者リフト券割引チケットの販売を行います。
(¥7,000：2日券)+保証料 ¥500：大山杵トリートと交渉済み
※通常販売価格(¥10,000：2日券+保証料¥500)
3. スキー・スノーボード技術選
日程は、別紙(調整済み)
鳥取県との合同開催で今回は岡山県主管で行う
来期から、宿泊費用(11,000)及びリフト代(1,000)等の値上げにより
参加費用の改定を行う
レギュラー : 5,000→7,000(+2,000)
オフソー一般 : 4,000→6,000(+2,000)
オフソ中学 : 2,000→3,000(+1,000)
※別紙料金表参照
4. 恩原教室の件
日程は、スキー場から通達有り(スクール部に連絡済み)
例年通り受講対象者 小学生以上の、未経験者及び初心者を対象
(中級対象コースは、無し)
インターネットによる事前予約制
予約締め切り日程をスクール部で確認中
5. 準指導員検定会について
昨年度の受検者数(スキー6名、ボード3名)レベルの確保をお願いします。
将来、受検者の人数の低迷により下記県連との合同開催も検討
来期の開催日程については、鳥取県と調整済み(鳥取、島根、山口、四国合同開催)
日程は、別紙参照
昨年と同様1日開催とする(天候不良による予備日1日)
6. 各講習会(特別講習会、養成講習会等、技術強化検定受検コース)参加料の改定について
上記同様宿泊費用及びリフト代の値上げにより参加費の改定を行う
・特別講習会、養成講習会 : 3,500→4,000
・技術強化検定受検コース : 3,500→4,000
・1級暫定会員登録料 : 各500UP(SAJ登録料改定による)
※別紙料金表参照
7. 昨年からの新行事について
 - ・スキー、スノーボード教室(来年度も継続計画)
1日開催、年齢性別、SAJ会員及びクラブ所属問わず
参加者の各指向性を重視した講習会としたい。
技術レベルは、SAJレベルで4級～1級程度
有資格者に指導の場を増やしたい(特に近々で資格取得された方)
参加者を増やすためのPR活動をお願いしたい
 - ・スノーボードブライズテスト(来年度も継続計画)
来年度は、県連役員のみで計画
検定コート閉鎖については、コート使用中のみでの簡易閉鎖でスキー場に了承済み
参加者移動中等コート不使用時は、コートを解放願います
8. SAJ功労指導員及び西日本指導員会功労顕彰者推薦の件
 - ・SAJ功労指導員、名誉検定員
(10/31期限) : 10月26日現在申請者無し
 - ・西日本功労顕彰
(9/30期限) : 13名の該当者を西B指導員会に推薦し承認済み ※次頁参照

9. その他

- レディースキャンプ、テクニカルキャンプ

昨年通り2部門で開催

(初心者レベルは、スキー、スノーボード教室開催のため無しとする)

- ジュニア検定について

検定内容が、ターンチャレンジとタイムチャレンジまた、スーパージュニア認定となっています。

昨年から引き続き県連主管での検定は行いませんので、各クラブ主催での検定会については

SAJ規定通りの運営をお願いします。

また、上記内容での合格証は異なりますので県連に事前連絡願います。

各級のバッジは従来の物と同一です。

- 2026年度西日本指導員会功労顕彰者(13名)

1	額田 高臣	カタ 効美	NTT岡山
2	大西 昌晴	オニ マサル	県庁SC
3	湯浅 真	アサ マコト	岡山SC
4	奥田 真治	オダ シンジ	JR岡山SC
5	甲本 龍平	コホ リュウヘイ	津山SC
6	梶 俊策	カジ シュンサク	IbisSC
7	岡本 博志	オホモ ヒロシ	岡山SC
8	関 正治	セキ マサル	西栗倉体協スキー部
9	吉田 聖	ヨシダ アキラ	真庭南SC
10	長畑 弘道	カハタ ヒロミチ	県庁SC
11	藤岡 正之	フジoka マサキ	教職員SC
12	洪桑 和子	フナキワ カズコ	真庭南SC
13	林 正和	ハヤ マサカズ	NTT岡山

岡山県スキー連盟教育本部 2025～2027 役員 (改訂：2025/08/23)

教育本部長	旧	●森 俊行	副本部長	●古矢 久 (S)	★吉井龍吾
	新	●森 俊行		●古矢 久 (S)	★吉井龍吾

SAJ専門委員：(S) SAJ技術員：(G)

理事：● 部長（理事）：★

総務部	旧	★吉井龍吾	●武田哲明	内藤富佐子（会計）	福島林香（ﾊﾞｯｼﾞ管理）	山本 進(ｽｷｰ岡山)	長鉾裕子（書籍）			
	新	★吉井龍吾	●武田哲明	内藤富佐子（会計）	福島林香（ﾊﾞｯｼﾞ管理）	山本 進(ｽｷｰ岡山)	長鉾裕子（書籍）			

指導検定部	旧	★久保木美代子 (G)	●佐々木二郎	●古武幹生 (G)	加藤智章 (G)	長鉾裕子	横溝浩士			
	新	★久保木美代子	●佐々木二郎	●古武幹生 (G)	加藤智章 (G)	長鉾裕子	横溝浩士			

技術強化部	旧	★中塚雄祐 (G)	実原俊一 (G)	真名子圭介 (G)	神崎大輔	池田弘典	藤井知幸	永江正幸	黒原史子	山本丞済
	新	★中塚雄祐 (G)	実原俊一 (G)	真名子圭介 (G)	黒原史子 (G)	神崎大輔	池田弘典	藤井知幸	永江正幸	山本丞済

スクール部	旧	★上山 修	●田淵聖訓	牧野和明	稲岡 稔					
	新	★上山 修	●田淵聖訓	●川端昌幸(※1)	稲岡 稔	牧野和明	稲岡—稔			

スノーボード部	旧	★丸山昭博	入澤泰彦 (G)	永江知音 (G)	足立哲哉	田中 彰	石原研一朗	西山和宏		
	新	★丸山昭博	入澤泰彦 (G)	永江知音 (G)	足立哲哉	田中 彰	石原研一朗	西山和宏		

傷害対策部	旧	★長谷川賢也	金田道弘	片山 禎夫						
安全対策部	新	★長谷川賢也 (※1)	金田道弘	片山 禎夫						

※1：新任理事

2026年度 教育本部関係の料金表（2025.10.26改訂:案）

■スキーバッジテスト（年齢制限なし）

区 分	受験料	公認料(バッジ、合格証)	事前講習	
			単位・時間	受講料
CP	5,000円	8,000円	2単位・4時間	4,000円
TP	4,000円	6,000円	2単位・4時間	4,000円
1級	3,000円	3,300円	1単位・2時間	2,000円
2級	2,000円	2,500円	〔事前講習は受検年度のみ有効〕	
3級	1,000円	2,000円		
4級	1,000円	1,500円		
5級	1,000円	1,200円		

■スノーボードバッジテスト（年齢制限なし）

区 分	受験料	公認料(バッジ、合格証)	事前講習	
			単位・時間	受講料
CP	5,000円	8,000円	2単位・4時間	4,000円
TP	4,000円	6,000円	2単位・4時間	4,000円
1級	3,000円	3,300円	1単位・2時間	2,000円
2級	2,000円	3,300円	〔事前講習は受検年度のみ有効〕	
3級	1,000円	1,500円		
4級	1,000円	1,400円		
5級	1,000円	1,300円		

■スキージュニアテスト（12歳（小学生）以下）

級 別	受験料	公認料(バッジ、合格証)
1級	800円	1,600円
2級	700円	1,400円
3級	600円	1,300円
4級	500円	1,200円
5級	400円	1,100円
6級	300円	1,000円

■1級暫定会員登録料

区 分	登録料
一般(※4)	4,500円
高校生(※4)	2,500円
中学生以下(※4)	1,500円

〔SAO登録料1,500円を含む〕

■指導員、検定員関係の料金表（スキー、スノーボード）

区 分	受験料・受講料	公認料	バッジ	年次登録料
正指導員検定(※1)	25,000円	15,000円	2,200円	1,500円
準指導員検定(※2)	22,000円	15,000円	2,200円	1,500円
A級公認検定員検定(※1)	7,000円	8,000円	2,200円	1,500円
B級公認検定員検定(※2)	6,000円	6,000円	2,200円	1,500円
C級公認検定員検定(※2)	5,000円	5,000円	2,200円	1,500円
指導者研修会(※2)	7,000円			
検定員クリニック	3,000円			

■受講料、参加料、講師派遣料など（スキー、スノーボード）

特別講習、養成講習 (※3)	1日受講料 (会員)	県技術選手権大会 (※3)	個人 (会員)	団体
	4,000円		7,000円	2023中止
講師派遣 (1日単位)	1日当たり	県技術選オープン (※3)	中学、高校	一般
	10,000円		3,000円	6,000円
技術強化特別講習	技術選コース (1日)	ブライズコース (1日)	検定受検コース (1日) (※3)	
	5,000円	4,000円		

※1:SAJ関係 2024.4.17改訂 2025.8.1適用

※2:西日本B協議会評議員会にて決定 2024.9.8改訂,適用

※3:諸経費(宿泊費、リフト代等)価格高騰のため価格改定 (2025.7.1改訂:案)

※4:SAO登録料改訂のため(2025.10.26改訂:案)

加盟団体各位

(BCCにてお送りいたします)

いつもお世話になっております。

先日8/8付けの下記メールにてお知らせいたしました

【教程割引販売の一時休止のお知らせ】のお知らせについて
本日10/1よりSAJ会員向けのまとめ買い販売サイトが
オープンしましたのでご連絡いたします。

SAJ会員向けの5冊以上のまとめ買い販売サイト

<https://shop.nihonpal.co.jp/shopdetail/0000000000955>

- ・お支払い方法についても変更になっていますのでご確認ください。
- ・今回は加盟団体専用のみではなく、SAJ会員同士でまとめて購入でも可能です。
- ・2025年8月まで行っていました電話やFAXからのご注文は出来ませんのでご注意ください。

SAJのホームページにも掲載予定ですが、
貴連盟のHP等にも掲載いただいても結構ですので
会員様へのご周知の程よろしくお願いいたします。

(公財)全日本スキー連盟

事務局 皆川 義隆

日本スキー教程 / 日本スキー教程 安全編 / 日本スノーボード教程 注文のご案内

5冊以上のまとめ購入で30%割引の特典あり!

(5冊未満でも送料無料です)

関係者様だけの割引価格のご案内です。5冊以上を1カ所に配送する場合に限り、本体価格から30%オフ価格+税で購入できます。加盟団体から購入冊数をまとめられる場合は、こちらが大変お得です。



最新の技術論と指導法がここに! 指導員検定の受検を考えている方やバジテスト・技術選を目指すスキーヤーのバイブル!
DVD+QR動画:43分 発行:芸文社

日本スキー教程

本体価格3,000円→30%off **2,100円**
5冊価格 11,550円(税込)



気候、インバウンド、BCなど、変化する環境に対応したスキーバトロールの最新テキスト。
DVD+QR動画:13分 発行:芸文社

日本スキー教程 安全編

本体価格2,700円→30%off **1,890円**
5冊価格 10,395円(税込)



安全にスノーボードを学ぶ技術展開を根幹に、多様性という視点で楽しみ方を再構築していく指導者必携の一冊!
DVD+QR動画:58分 発行:芸文社

日本スノーボード教程 スノーボードダイバーシティ

本体価格2,700円→30%off **1,890円**
5冊価格 10,395円(税込)

送料
無料!

3種類を組み合わせて5冊以上なら割引で購入できます

お申し込み方法

以下のURLかQRコードで特設販売サイトにアクセス

<https://shop.nihonpal.co.jp/shopdetail/000000000955>

QRコードはこちらから



お支払い方法

A クレジット決済

B NP 後払い

商品の到着を確認してから「コンビニ」「郵便局」「銀行」で後払いできる決済方法です。
後払い手数料は277円です。

後払いのご注文には、株式会社ネットプロテクションズの後払いサービスが適用され、同社へ代金債権を譲渡します。NP後払い利用規約及び同社のプライバシーポリシー (<https://np-atobarai.jp/terms/atobarai-buyer.html>) に同意して、後払いサービスをご選択ください。ご利用限度額は累計残高で5万5000円(税込)までです。請求書は、商品とは別に郵送されますので、発行から14日以内にお支払いをお願いします。ご利用可能なコンビニエンスストアは下記の通りです。

セブンイレブン/ローソン/ファミリーマート/デイリーヤマザキ/セイコーマート/ポプラ/ミニストップ

●お客さまの都合での返品・交換は基本的に承っておりません(クーリングオフの場合を除く)。万が一、お届けの商品がご注文内容と異なる場合や破損・汚損があった場合は返送料を弊社で負担いたします。

日本国外からのご注文、日本国外への発送はできませんのでご了承ください。

●ご注文やお問い合わせ時にいただいた個人情報は株式会社芸文社にて適切に管理させていただきます。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

●この件に関するお問い合わせ

芸文社通販SHOPのサイト (<http://shop.nihonpal.co.jp/shopbrand/carmagazine/>) へアクセスいただき、上部メニュー「CONTACT」よりご連絡ください。